

日米テック株の徹底解説

—半導体、IT、ゲーム、そしてEV、次の注目株はどれだ？—

2021年12月04日

楽天証券経済研究所

チーフアナリスト 今中 能夫

ご注意事項

- ・本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。
- ・本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。
- ・本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませよう願いたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

■国内株式 国内ETF/ETN 上場新株予約権証券（ライツ）

【株式等のお取引にかかるリスク】

株式等は株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等、ライツは転換後の価格や評価額の変動等により、損失が生じるおそれがあります。※ライツは上場および行使期間に定めがあり、当該期間内に行使しない場合には、投資金額を全額失うことがあります。

【信用取引にかかるリスク】

信用取引は取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

【株式等のお取引にかかる費用】

国内株式の委託手数料は「超割コース」「いちにち定額コース」の2コースから選択することができます。

〔超割コース（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
5万円まで	55円（税込）
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	115円（税込）
50万円まで	275円（税込）
100万円まで	535円（税込）
150万円まで	640円（税込）
3,000万円まで	1,013円（税込）
3,000万円超	1,070円（税込）

〔超割コース（信用取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	148円（税込）
50万円まで	198円（税込）
50万円超	385円（税込）

超割コース大口優遇の判定条件を達成すると、以下の優遇手数料が適用されます。大口優遇は一度条件を達成すると、3ヶ月間適用になります。詳しくは当社ウェブページをご参照ください。

投資にかかる手数料等およびリスク

〔超割コース 大口優遇（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	0円
20万円まで	110円（税込）
50万円まで	261円（税込）
100万円まで	468円（税込）
150万円まで	559円（税込）
3,000万円まで	886円（税込）
3,000万円超	936円（税込）

〔超割コース 大口優遇（信用取引）〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

- カスタマーサービスセンターのオペレーターの取次ぎによる電話注文は、上記いずれのコースかに関わらず、1回のお取引ごとにオペレーター取次ぎによる手数料（最大で4,950円（税込））を頂戴いたします。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は30万円、委託保証金率は30%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が20%です。委託保証金の保証金率が20%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

【貸株サービス・信用貸株にかかるリスクおよび費用】

（貸株サービスのみ）

●リスクについて

貸株サービスの利用に当社とお客様が締結する契約は「消費貸借契約」となります。株券等を貸付いただくにあたり、楽天証券よりお客様へ担保の提供はなされません（無担保取引）。

（信用貸株のみ）

●株券等の貸出設定について

信用貸株において、お客様が代用有価証券として当社に差入れている株券等（但し、当社が信用貸株の対象としていない銘柄は除く）のうち、一部の銘柄に限定して貸出すことができますが、各銘柄につき一部の数量のみに限定することはできませんので、ご注意ください。

（貸株サービス・信用貸株共通）

●当社の信用リスク

当社がお客様に引渡すべき株券等の引渡し が、履行期日又は両者が合意した日に行われな場合があります。この場合、「株券等貸借取引に関する基本契約書」・「信用取引規定兼株券貸借取引取扱規定第2章」に基づき遅延損害金をお客様にお支払いいたしますが、履行期日又は両者が合意した日に返還を受けていた場合に株主として得られる権利（株主優待、議決権等）は、お客様は取得できません。

〔いちにち定額コース〕

1日の取引金額合計（現物取引と信用取引合計）で手数料が決まります。

1日の取引金額合計	取引手数料
100万円まで	0円
200万円まで	2,200円（税込）
300万円まで	3,300円（税込）
以降、100万円増えるごとに1,100円（税込）追加。	

※1日の取引金額合計は、前営業日の夜間取引と当日の日中取引を合算して計算いたします。

※一般信用取引における返済期日が当日の「いちにち信用取引」、および当社が別途指定する銘柄の手数料は0円です。これらのお取引は、いちにち定額コースの取引金額合計に含まれません。

投資にかかる手数料等およびリスク

●投資者保護基金の対象とはなりません

貸付いただいた株券等は、証券会社が自社の資産とお客様の資産を区別して管理する分別保管および投資者保護基金による保護の対象とはなりません。

●手数料等諸費用について

お客様は、株券等を貸付いただくにあたり、取引手数料等の費用をお支払いいただく必要はありません。

●配当金等、株主の権利・義務について

（貸借期間中、株券等は楽天証券名義又は第三者名義等になっており、この期間中において、お客様は株主としての権利義務をすべて喪失します。そのため一定期間株式を所有することで得られる株主提案権等について、貸借期間中はその株式を所有していないこととなりますので、ご注意ください。（但し、信用貸株では貸借期間中の全部又は一部においてお客様名義のままの場合もあり、この場合、お客様は株主としての権利義務の一部又は全部が保持されます。）株式分割等コーポレートアクションが発生した場合、自動的にお客様の口座に対象銘柄を返却することで、株主の権利を獲得します。権利獲得後の貸出設定は、お客様のお取引状況によってお手続きが異なりますのでご注意ください。

貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金については、発行会社より配当の支払いがあった後所定の期日に、所得税相当額を差し引いた配当金相当額が楽天証券からお客様へ支払われます。

●株主優待、配当金の情報について

株主優待の情報は、東洋経済新報社から提供されるデータを基にしており、原則として毎月1回の更新となります。更新日から次回更新日までの内容変更、売買単位の変更、分割による株数の変動には対応しておりません。また、貸株サービス・信用貸株内における配当金の情報は、TMI（Tokyo Market Information；東京証券取引所）より提供されるデータを基にしており、原則として毎営業日の更新となります。株主優待・配当金は各企業の判断で廃止・変更になる場合がありますので、必ず当該企業のホームページ等で内容をご確認ください。

●大量保有報告（短期大量譲渡に伴う変更報告書）の提出について

楽天証券、または楽天証券と共同保有者（金融商品取引法第27条の23第5項）の関係にある楽天証券グループ会社等が、貸株対象銘柄について変更報告書（同法第27条の25第2項）を提出する場合において、当社がお客様からお借りした同銘柄の株券等を同変更報告書提出義務発生日の直近60日間に、お客様に返還させていただいているときは、お客様の氏名、取引株数、契約の種類（株券消費貸借契約である旨）等、同銘柄についての楽天証券の譲渡の相手方、および対価に関する事項を同変更報告書に記載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

●税制について

株券貸借取引で支払われる貸借料及び貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金相当額は、お客様が個人の場合、一般に雑所得又は事業所得として、総合課税の対象となります。なお、配当金相当額は、配当所得そのものではないため、配当控除は受けられません。また、お客様が法人の場合、一般に法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。税制は、お客様によりお取り扱いが異なる場合がありますので、詳しくは、税務署又は税理士等の専門家にご確認ください。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

米国株式 海外ETF/ETN/REIT

米国株式の取引にかかるリスク

米国株式は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等連動を目指す株価指数等の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

米国株式の取引にかかる費用

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引手数料

- 約定代金の0.495%（税込）
- ・最低手数料：0米ドル
- ・上限手数料：22米ドル（税込）

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

レポート週1本、動画週2本を配信中



〔動画で解説〕【2021年8-10月期決算レポート】アップライド・マテリアルズ

特集記事
2021/11/26

#銘柄選び

#国内株式

#業績



〔動画で解説〕【米国株】銘柄研究：マイクロン・テクノロジー（CPU増産でDRAM需要は回復へ）（今中能夫）

特集記事
2021/11/26

本日のメニュー

1. アメリカ上場のテック株に注目する理由
2. 「メタバース」とアメリカの大手IT企業
3. 半導体デバイス
4. 半導体製造装置
5. EV（電気自動車）
6. ゲーム・エンタテインメント
7. まとめと注目銘柄

1. アメリカ上場のテック株に注目する理由

- アメリカは成長株、テック株の宝庫。
- 1株から投資できる。多くの銘柄が1株数千円から数万円で買える。数十万円でまともなポートフォリオが組める。→日本では多くの値高株が株式分割をしない。
- 企業の成長意識と株価意識が高い。
- 運用資金が大きく、運用競争が激しい。
- アメリカ株に投資することは、世界に投資することとほぼ同じである。

- アメリカ株のリスク
 - ✓ 値幅制限がないこと。
 - ✓ 人材の流動性が高く、業績不振会社の株価が下がったときに、場合によっては人材流出が起きて、企業が更に不振になることが容易に起きてしまう。→経済の新陳代謝が激しい。
- 日本株のリスク
 - ✓ 値高株が多く、おそらく今後も株式分割は一部の例外を除いてない。
→個人投資家が長期的な資産形成をするには日本市場は向いていない。
 - ✓ 多くの企業が成長に対して保守的。高収入やストックオプションを出してハイレベルの人材を世界中から集めようとはしない。
 - ✓ 四半期決算を止めようという動きが岸田政権にある。

株式投資に最低でいくらかかるのか

日本	
東京エレクトロン	606
アドバンテスト	99
レーザーテック	302
ディスコ	320
SCREENホールディングス	116
ソニーグループ	138
バンダイナムコホールディングス	91
合計	1,672

アメリカ	
TSMC (ADR)	1.3479
AMD	1.8296
エヌビディア	3.7715
マイクロン・テクノロジー	0.9734
クアルコム	2.0763
アプライド・マテリアルズ	1.7088
ASMLホールディング	9.2096
KLA	4.6764
シノプシス	4.0213
アップル	1.8107
マイクロソフト	3.8039
メタ・プラットフォームズ	3.8197
テスラ	12.8480
合計	51.8971

単位：万円

注1：日本株、アメリカ株とも2021年11月29日終値。日本株は端数は切り上げ。手数料を含まない。

注2：1ドル=113円で換算。

日本と世界の半導体関連企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
大手デバイスメーカー（ファウンドリ）	TSMC サムスン UMC スカイウォーター・テクノロジー	
大手デバイスメーカー（ロジック）	インテル AMD エヌビディア テキサス・インスツルメンツ オン・セミコンダクター クアルコム NXP	ソニー ルネサスエレクトロニクス
大手デバイスメーカー（メモリ）	サムスン SKハイニックス マイクロン・テクノロジー	キオクシア（未上場）
半導体製造装置	アプライドマテリアルズ ASMLホールディング ラム・リサーチ テラダイン KLA	東京エレクトロン アドバンテスト レーザーテック SCREENホールディングス ディスコ
EDA	シノプシス ケイデンス・デザイン・システムズ メンター・グラフィックス（未上場）	
シリコンウェハ（高級品、準高級品）	シルトロニック	信越化学工業 SUMCO

出所：楽天証券作成

注：シルトロニックはフランクフルト中心に欧州市場に上場。

日本と世界のIT、電子部品、ゲーム・エンタテインメント、EV企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
IT	アップル マイクロソフト アマゾン・ドット・コム ショッピファイ	日本電気 富士通 アンリツ
ゲーム・エンタテインメント	マイクロソフト アクティビジョン・ブリザード エレクトロニック・アーツ テイクツー・インタラクティブ ウォルト・ディズニー ライブ・ネイション・エンタテインメント ネットフリックス	任天堂 ソニー カプコン バンダイナムコホールディングス アミューズ 東映アニメーション 東宝
EV	テスラ フォルクスワーゲン BYD	日産自動車

2. メタバースとアメリカの大手IT企業

● メタバースとは何か

- ✓ メタバース (Metaverse) は、SF作家ニール・スティーヴンスンの1992年の著作「スノウ・クラッシュ」(1992年)の作中に登場するインターネット上の仮想世界のこと。インターネット上の仮想空間サービスの通称としても用いられる。
- ✓ 仮想空間に自分自身のアバター(分身)を置き、そのアバターが様々な行動を行う。
- ✓ 3Dゴーグル(オキュラスなど)を装着することによって、VR、AR体験が可能になる。
- ✓ メタバースが関連する分野は、ビジネス、教育・研修、エンタテインメント(ゲーム、音楽・ライブ、映画・ドラマなど)など、現実社会でデジタルに置き換えることが出来る分野になる。

- ✓ 課題は、大規模ネットワークシステムの構築、それに対する継続的な投資、個人情報保護などのセキュリティなど。
- ✓ 2021年7月、フェイスブック（現メタ・プラットフォームズ）は、「メタバース」に会社を挙げて注力する姿勢を示した。
- ✓ 2021年8月、フェイスブックは仮想オフィスサービス「Horizon Workrooms」を公開。
- ✓ 2021年10月28日付けで、フェイスブックは「メタ・プラットフォームズ」に社名変更した。
- ✓ マイクロソフトも、自社のメタバースでTeamsが使えるようになるとした。パワーポイント、エクセルも使える。

● メタバーズでどのように儲けるか（メタバーズの収益イメージ）

- ✓ コンテンツ会社が、メタバーズのユーザーに対して、ビジネスツール、ゲームソフト、音楽、動画等を提供して課金する（単品課金や月額課金）。
- ✓ メタのようなプラットフォーム会社が、コンテンツ会社の収益の一定率の取り分を受け取る。
- ✓ アバターに課金する（エヌビディアの「オムニバーズ」では、アバターに年間1000ドルを課金する構想）。
- ✓ メタバーズをうまく立ち上げれば、メタのようなプラットフォーム会社は今以上の高収益企業となろう。また、コンテンツプロバイダーから見て、メタのユーザー数の多さは極めて魅力的と思われる。

● メタバーズ関連企業

- ✓ メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）。
- ✓ マイクロソフト、（アルファベット）、（アップル）など大手IT企業。
- ✓ 大規模データセンターと高性能端末（パソコン、スマートフォンなど）が必要になるため、大手半導体メーカー：エヌビディア、AMD、クアルコム、TSMC。（メタ・プラットフォームズのメタバーズへの投資は2021年から年間100億ドル以上になる見込み。）
- ✓ アクセンチュアなどのITコンサルティング会社。
- ✓ ゲーム・エンタテインメント会社：エピックゲームズ（未上場だがソニーが投資）、ウォルト・ディズニーなど。日本では、バンダイナムコホールディングスなど。
- ✓ 映画会社、音楽会社など。

● 当面の注目点

- ✓ メタ・プラットフォームズの動き。
- ✓ アルファベット、アップルなどアメリカの大手IT企業のメタバースに対する動き。
- ✓ 家庭用ゲームのプラットフォーム会社（ソニー、任天堂）は
どう対応するのか。

メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）の業績：四半期

	2021年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q会社予想	4Q楽天証券 予想
売上高	26,171	29,077	29,010	32,750	34,000
前年比	47.6%	55.6%	35.1%	16.7%	21.1%
営業利益	11,378	12,367	10,423	12,340	12,300
営業利益率	43.5%	42.5%	35.9%	37.7%	36.2%
前年比	93.1%	107.4%	29.6%	-3.4%	-3.7%
当期純利益	9,497	10,394	9,194		10,800
前年比	93.7%	100.7%	17.2%		-3.7%

単位：百万ドル、%、倍

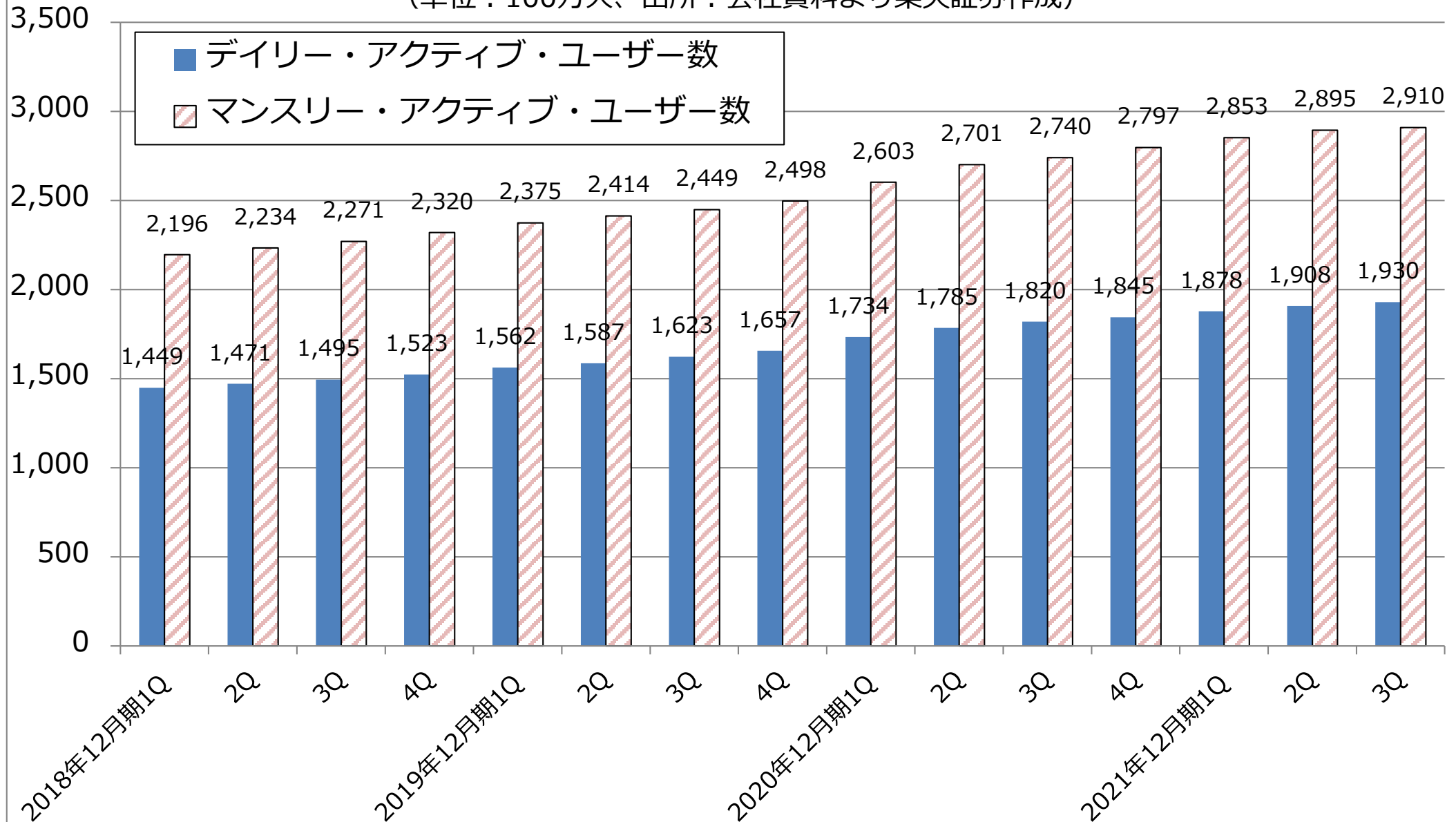
出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想の中心値。

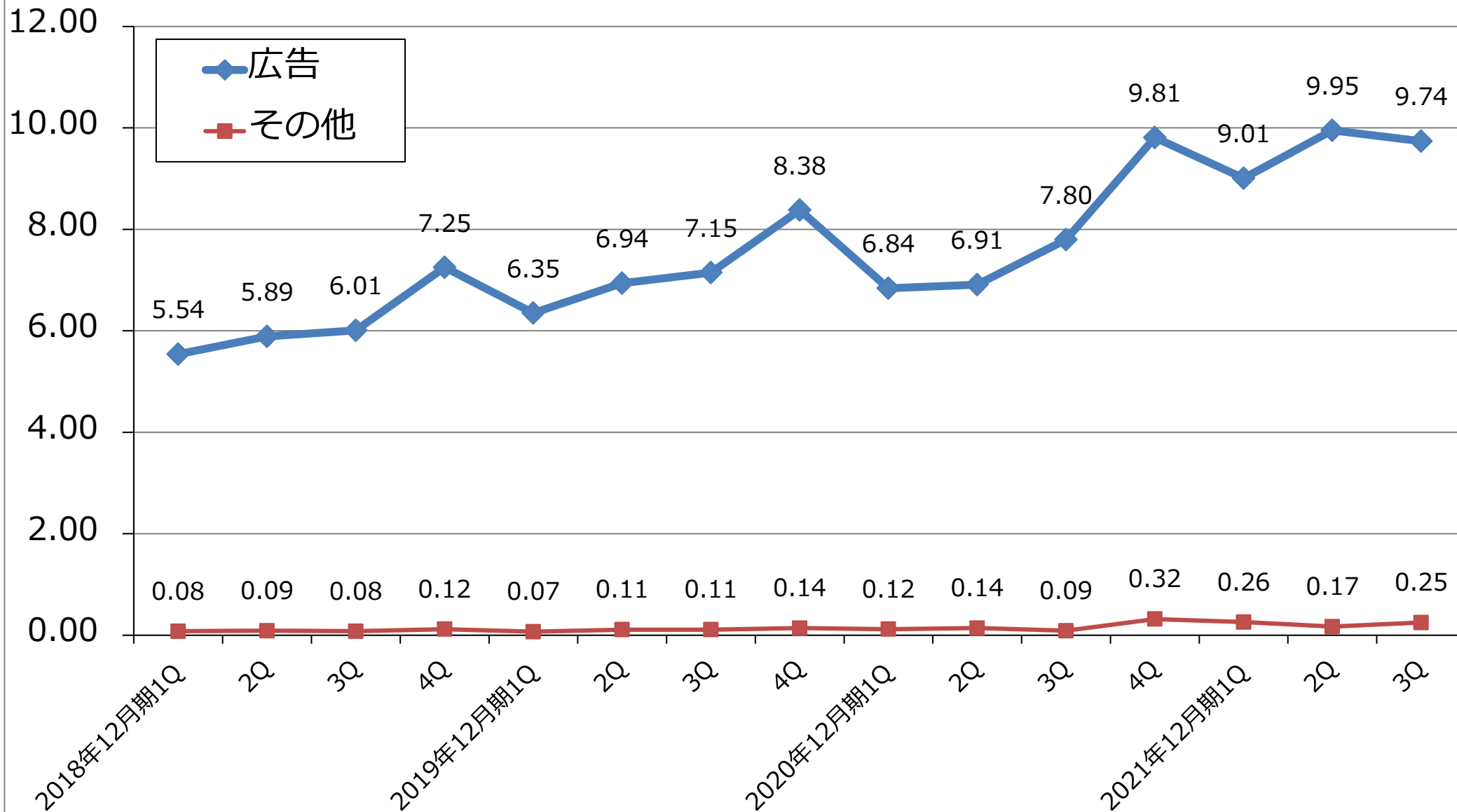
メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）のDAU、MAU

(単位：100万人、出所：会社資料より楽天証券作成)



メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）のARPU

(単位：ドル/人、出所：会社資料より楽天証券作成、マンスリーアクティブユーザー1人当たりの四半期売上高)



メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）の業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)	2023年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	70,697	85,965	118,000	150,000	200,000
前年比	26.6%	21.6%	37.3%	27.1%	33.3%
営業利益	23,986	32,671	46,000	39,000	52,000
営業利益率	33.9%	38.0%	39.0%	26.0%	26.0%
前年比	-3.7%	36.2%	40.8%	-15.2%	33.3%
当期純利益	18,485	29,146	40,000	34,000	45,000
前年比	-16.4%	57.7%	37.2%	-15.0%	32.4%
EPS	6.47	10.19	13.99	11.89	15.74
配当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
PER	52.3	33.2	24.2	28.4	21.5

株価 338.03 ドル（2021年11月29日）

時価総額 951,216 百万ドル（2021年11月29日）

発行済株数 2,859 百万株（完全希薄化後）

発行済株数 2,814 百万株（完全希薄化前）

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

注3：会社予想は予想の中心値。

マイクロソフトの業績：四半期

	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年6月期 1Q
売上高	37,154	43,076	41,706	46,152	45,317
前年比	12.4%	16.7%	19.1%	21.3%	22.0%
営業利益	15,876	17,897	17,048	19,095	20,238
営業利益率	42.7%	41.5%	40.9%	41.4%	44.7%
前年比	25.1%	28.8%	31.4%	42.4%	27.5%
当期純利益	13,893	15,463	15,457	16,458	20,505
前年比	30.1%	32.7%	43.8%	46.9%	47.6%

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの中心値。

マイクロソフト：セグメント別業績（四半期）

	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年6月期 1Q	2Q会社予想
プロダクティビティ&ビジネスプロセス						
売上高	12,319	13,353	13,552	14,691	15,039	15,825
前年比	11.2%	12.9%	15.4%	25.0%	22.1%	18.5%
営業利益	5,706	6,181	6,029	6,435	7,581	
営業利益率	46.3%	46.3%	44.5%	43.8%	50.4%	
前年比	19.3%	19.3%	25.9%	62.0%	32.9%	
インテリジェントクラウド						
売上高	12,986	14,601	15,118	17,375	16,964	18,225
前年比	19.7%	23.0%	23.1%	29.9%	30.6%	24.8%
営業利益	5,422	6,492	6,425	7,787	7,562	
営業利益率	41.8%	44.5%	42.5%	44.8%	44.6%	
前年比	39.4%	43.3%	40.9%	45.7%	39.5%	
パーソナルコンピューティング他						
売上高	11,849	15,122	13,036	14,086	13,314	16,550
前年比	6.4%	14.5%	18.5%	9.1%	12.4%	9.4%
営業利益	4,748	5,224	4,594	4,873	5,095	
営業利益率	40.1%	34.5%	35.2%	34.6%	38.3%	
前年比	18.3%	25.0%	26.7%	19.1%	7.3%	

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

注：会社予想は予想レンジの中心値。

マイクロソフトの業績

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)	2023年6月期 楽天証券予想 (前回)	2023年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	125,843	143,015	168,088	196,000	200,000	228,000	236,000
前年比	14.0%	13.6%	17.5%	16.6%	19.0%	16.3%	18.0%
営業利益	42,959	52,959	69,916	85,000	88,000	103,000	109,000
営業利益率	34.1%	37.0%	41.6%	43.4%	44.0%	45.2%	46.2%
前年比	22.5%	23.3%	32.0%	21.6%	25.9%	21.2%	23.9%
当期純利益	39,240	44,281	61,271	71,400	75,000	86,500	92,700
前年比	136.8%	12.8%	38.4%	16.5%	22.4%	21.1%	23.6%
EPS	5.19	5.85	8.10	9.44	9.91	11.43	12.25
配当	1.84	2.04	2.24	2.60	2.70	3.20	3.40
PER	64.9	57.5	41.6	35.7	34.0	29.4	27.5

株価 336.63 ドル (2021年11月29日)

時価総額 2,529,101 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 7,567 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 7,513 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

注3：会社予想は予想レンジの中心値。

アップルの業績：四半期

	2021年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	111,439	89,584	81,434	83,360
前年比	21.4%	53.6%	36.4%	28.8%
営業利益	33,534	27,503	24,126	23,786
営業利益率	30.1%	30.7%	29.6%	28.5%
前年比	31.2%	114.0%	84.3%	61.0%
当期純利益	28,755	23,630	21,744	20,551
前年比	29.3%	110.1%	93.2%	62.2%

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

アップル：カテゴリー別売上高（四半期ベース）

実額	2020年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q
iPhone	55,957	28,962	26,418	26,444	65,597	47,938	39,570	38,868
Mac	7,160	5,351	7,079	9,032	8,675	9,102	8,235	9,178
iPad	5,977	4,368	6,582	6,797	8,435	7,807	7,368	8,252
ウェアラブル、ホーム&アクセサリー	10,010	6,284	6,450	7,876	12,971	7,836	8,775	8,785
サービス	12,715	13,348	13,156	14,549	15,761	16,901	17,486	18,277
合計	91,819	58,313	59,685	64,698	111,439	89,584	81,434	83,360

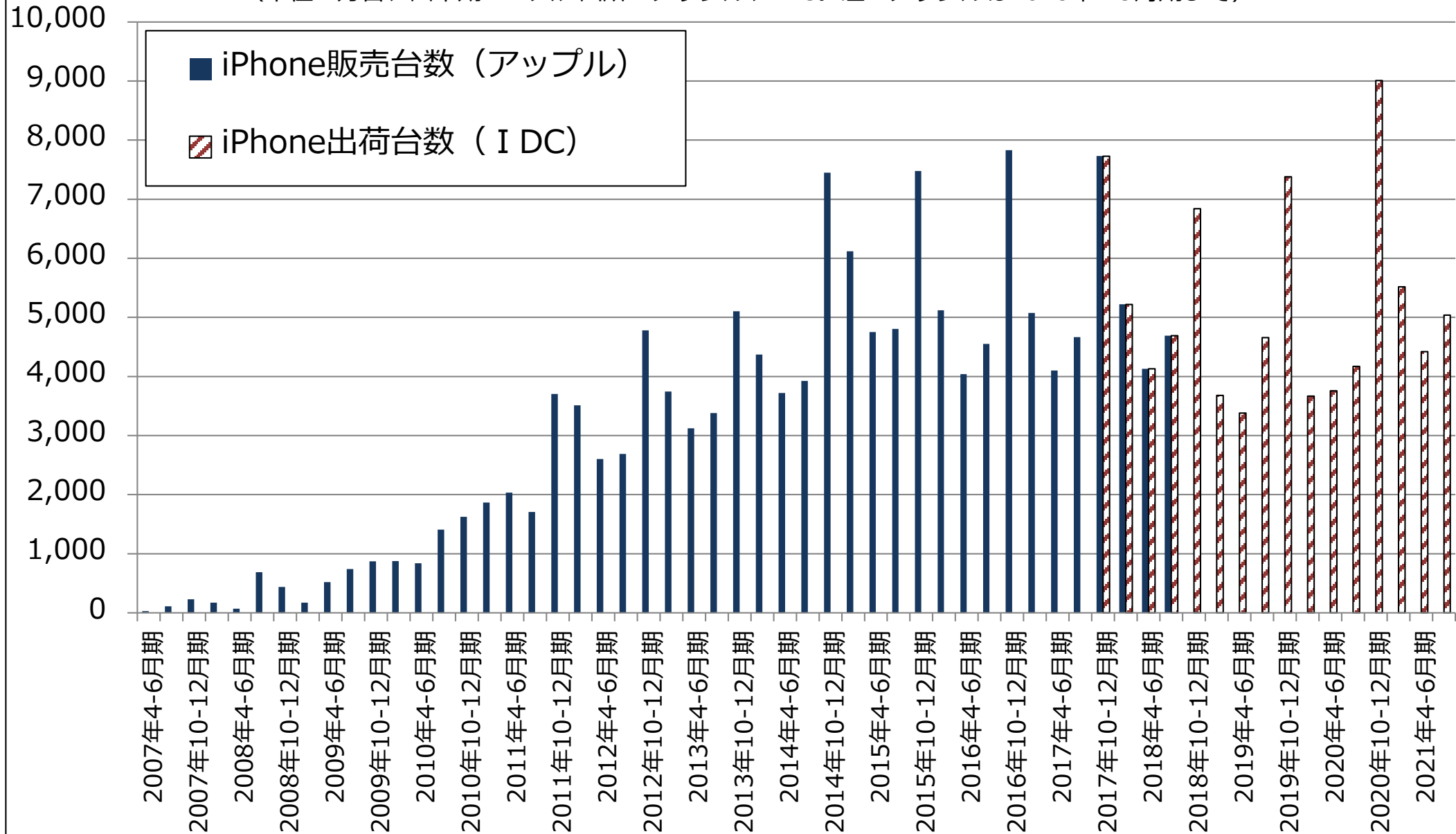
前年比	2020年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q
iPhone	7.6%	-6.7%	1.7%	-20.7%	17.2%	65.5%	49.8%	47.0%
Mac	-3.5%	-2.9%	21.6%	29.2%	21.2%	70.1%	16.3%	1.6%
iPad	-11.2%	-10.3%	31.0%	46.0%	41.1%	78.7%	11.9%	21.4%
ウェアラブル、ホーム&アクセサリー	37.0%	22.5%	16.7%	20.8%	29.6%	24.7%	36.0%	11.5%
サービス	16.9%	16.6%	14.8%	16.3%	24.0%	26.6%	32.9%	25.6%
合計	8.9%	0.5%	10.9%	1.0%	21.4%	53.6%	36.4%	28.8%

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

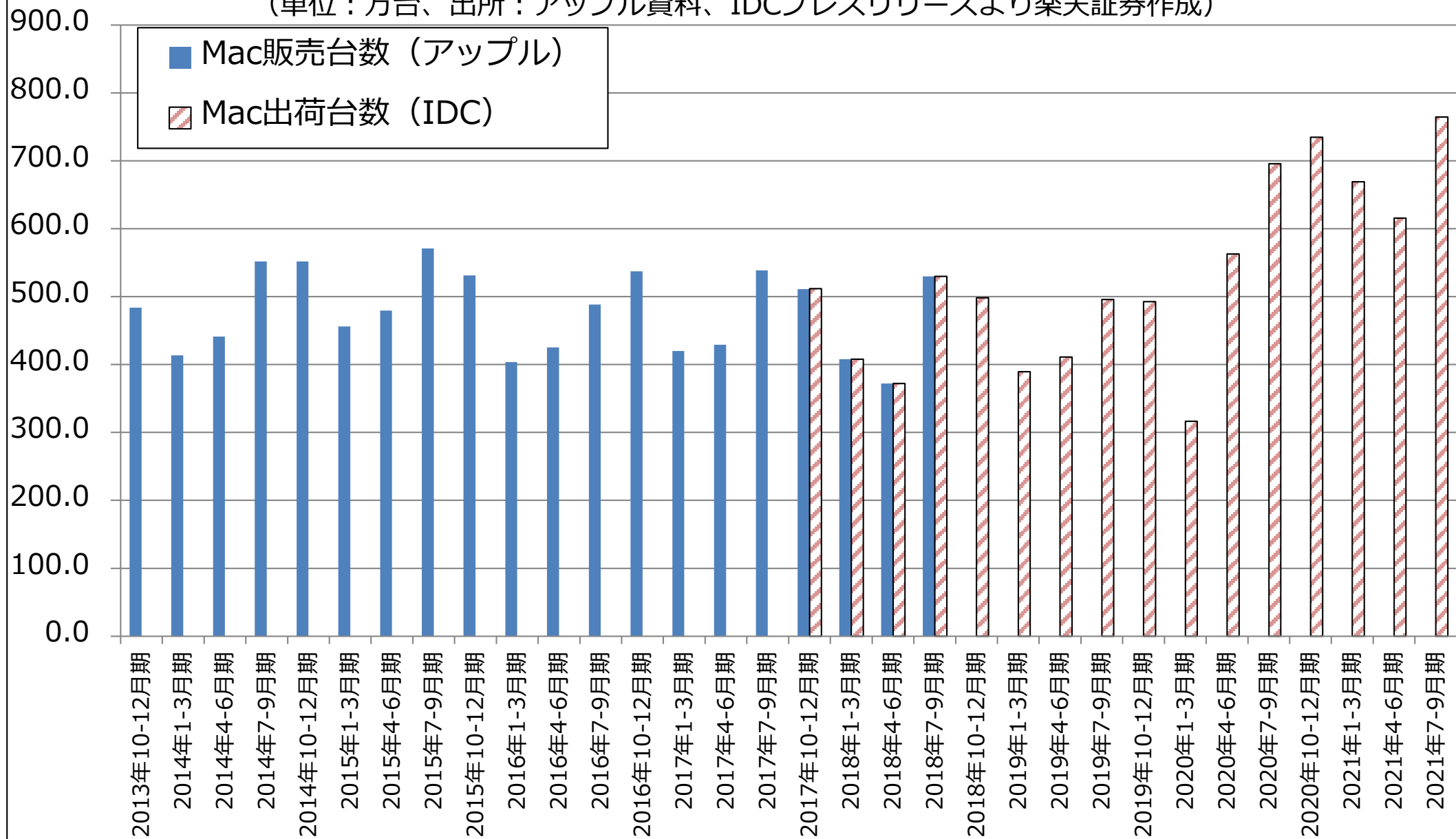
iPhone出荷台数

(単位：万台、四半期ベース、出所：アップル、IDC。注：アップルは2018年7-9月期まで)



Mac出荷台数

(単位：万台、出所：アップル資料、IDCプレスリリースより楽天証券作成)



アップルの業績

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期 楽天証券予想 (前回)	2022年9月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2023年9月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
売上高	265,595	260,174	274,515	365,817	430,000	430,000	520,000
前年比	15.9%	-2.0%	5.5%	33.3%	17.5%	17.5%	20.9%
営業利益	70,898	63,930	66,288	108,949	133,000	133,000	166,000
営業利益率	26.7%	24.6%	24.1%	29.8%	30.9%	30.9%	31.9%
前年比	15.6%	-9.8%	3.7%	64.4%	22.1%	22.1%	24.8%
当期純利益	59,531	55,256	57,411	94,680	115,200	115,200	144,000
前年比	23.1%	-7.2%	3.9%	64.9%	21.7%	21.7%	25.0%
EPS	3.58	3.32	3.45	5.69	6.93	6.93	8.66
配当	0.7050	0.7600	0.8075	0.8650	1.6000	1.1000	1.4000
PER	44.8	48.2	46.4	28.2	23.1	23.1	18.5

株価 160.24 ドル (2021年11月29日)

時価総額 2,641,877 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 16,635 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 16,487 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

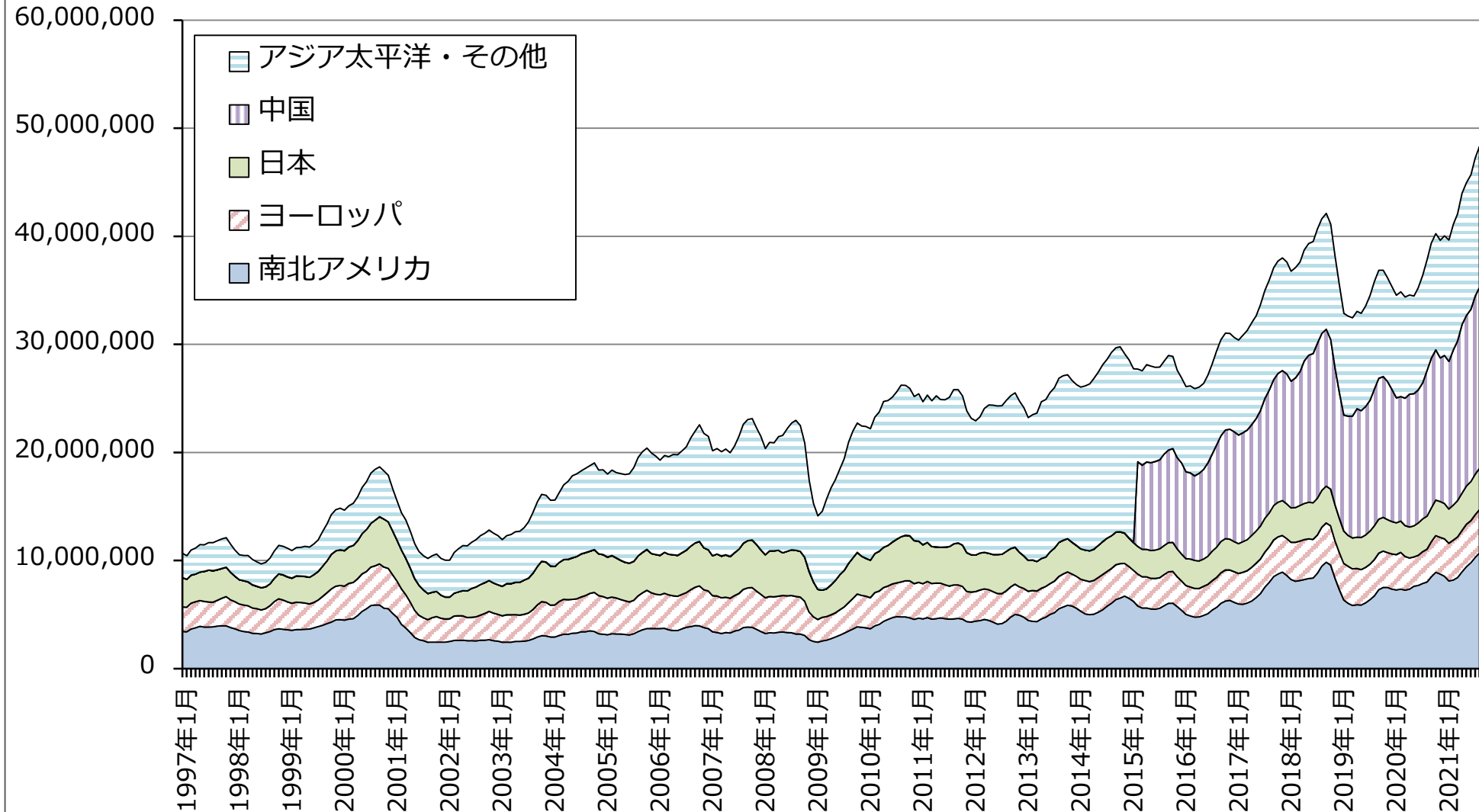
注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

3. 半導体デバイス

世界半導体出荷金額（3カ月移動平均）

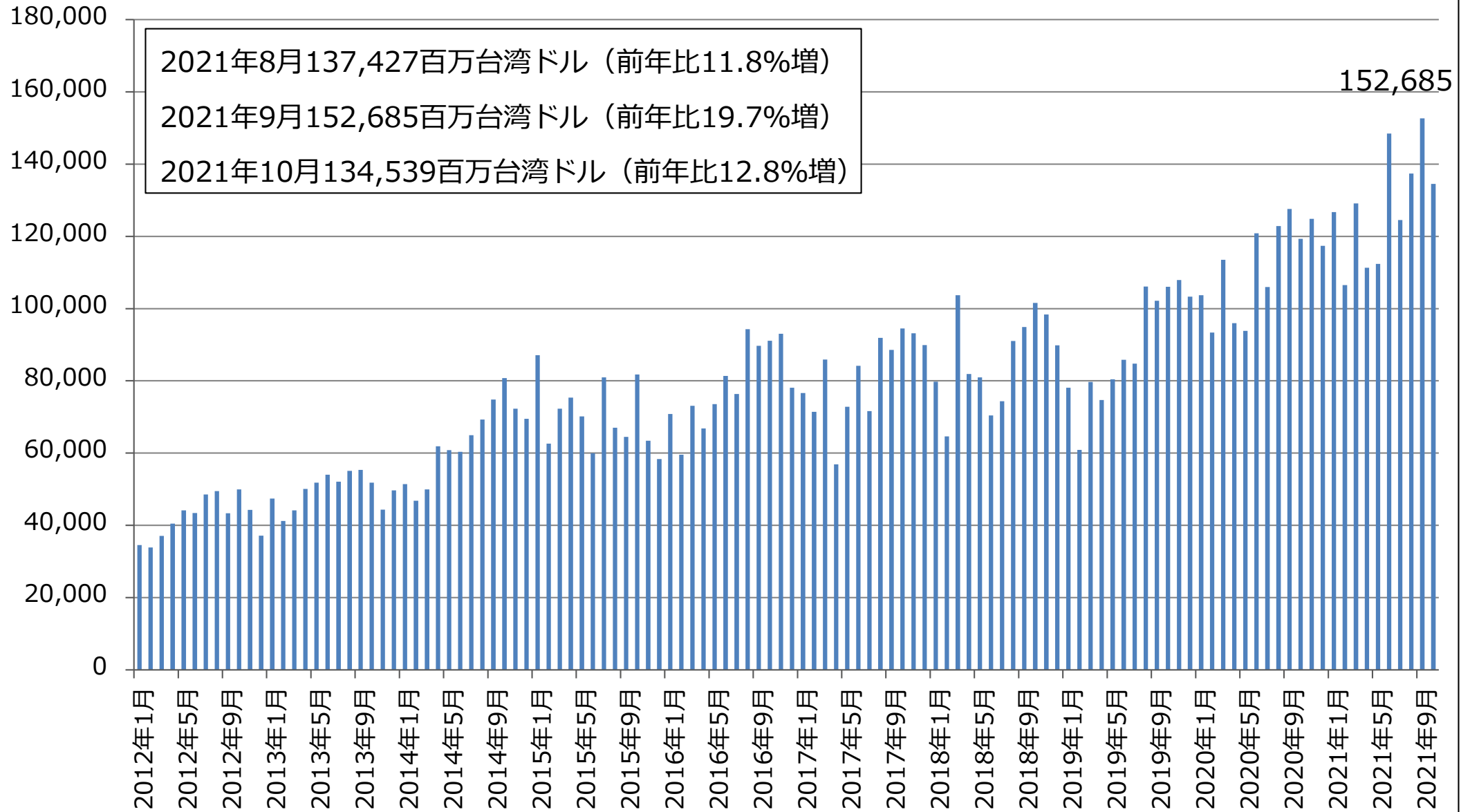
（単位：1,000ドル、注：2015年3月から「アジア太平洋・その他」から「中国」を分離、

出所：SIA（米国半導体工業会）より楽天証券作成）



TSMCの月次売上高

(単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



- 半導体の最終需要で期待されるのは、5Gスマホ、高性能パソコン、高性能サーバー（エッジコンピューティング）、高性能ゲーム機など。将来的には、EV+完全自動運転、医療、工場の自動化。
- 米バイデン政権の「アメリカ技術革新・競争法案」に注目したい（予算総額約2500億ドル、うち半導体設備投資と研究開発への補助金が520億ドル）。

● 主なデバイスメーカー

- ✓ **TSMC** : 世界最大の半導体受託生産会社。通信からコンピューティングに拡大中。
- ✓ **エヌビディア** : パソコン、サーバー用GPU大手。AI用GPUが拡大中。アーム買収が成功すればCPUに進出。
- ✓ **AMD** : パソコン用CPU、GPUでインテルを追撃中。サーバー用CPUも伸長。2022年に5ナノ進出へ。
- ✓ **クアルコム** : スマートフォン用チップセット（Android用）でトップシェア。高性能パソコン、自動車向けへ展開中。
- ✓ **インテル** : IDM（Integrated Device Manufacturer）の大手。パソコン用、サーバー用CPUの最大手だが、近年はAMDに押されている。2023年に現在構築中の7ナノラインの生産を開始する予定だが、21年、22年は10ナノの増強でしのぐ見通し。ファウンドリ事業に進出する計画（アリゾナ新工場は2024年稼働開始予定）。中期経営計画「IDM2.0」を始動。
- ✓ **マイクロン・テクノロジー** : メモリ大手。DRAMに強い。

TSMCの業績：四半期

	2021年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q会社予想	4Q楽天証券 予想
売上高	362,410	372,145	414,671	431,200~439,600	440,000
前年比	16.7%	19.8%	16.3%	19.3~21.6%	21.7%
営業利益	150,538	145,667	171,004	168,200~180,200	180,000
営業利益率	41.5%	39.1%	41.2%	39.0~41.0	40.9%
前年比	17.1%	11.1%	14.0%	7.1~14.7%	14.6%
当期純利益	139,690	134,359	156,249		164,400
前年比	19.4%	11.2%	13.8%		15.2%

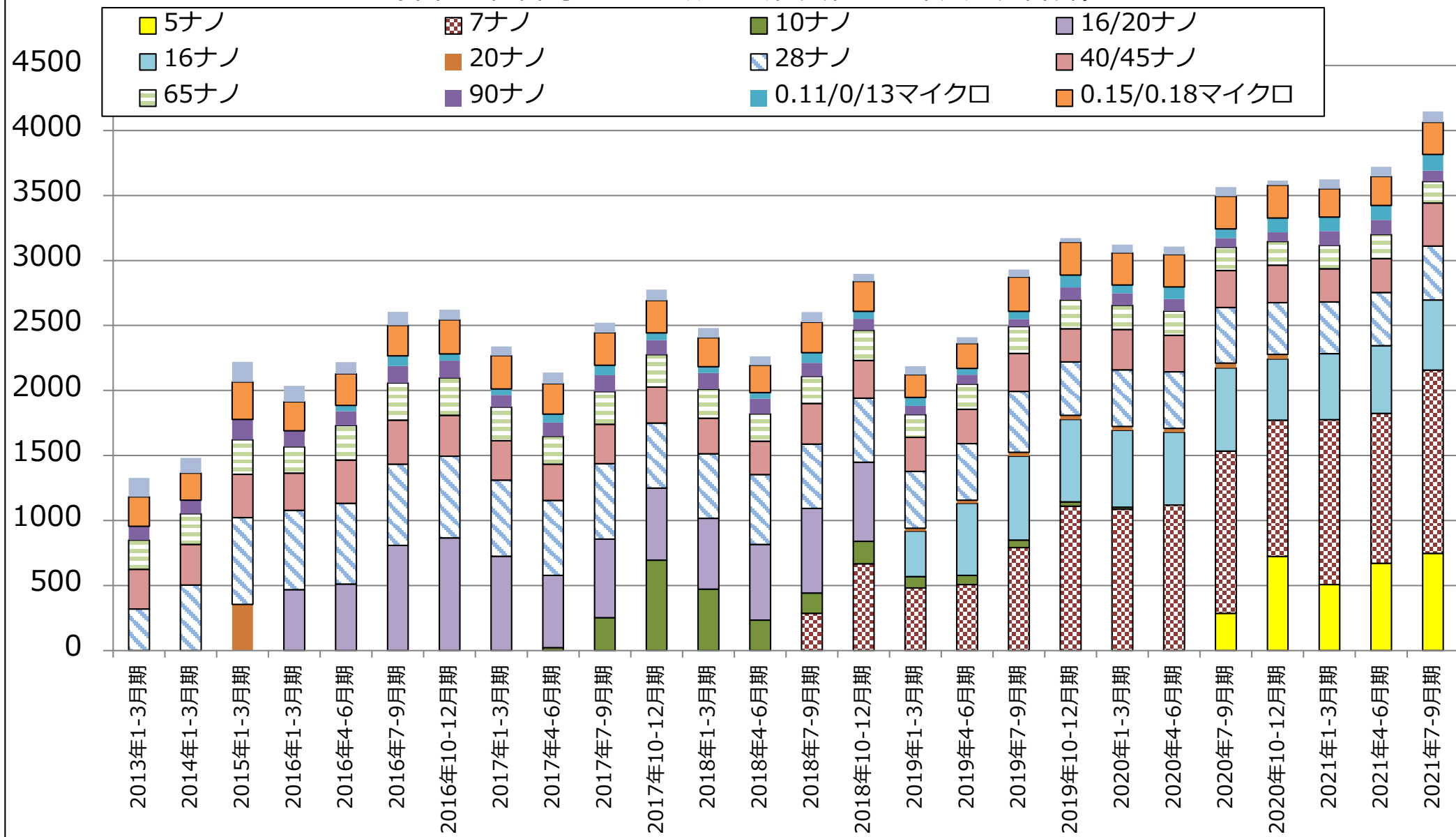
単位：百万台湾ドル（1台湾ドル=4.10円、0.036ドル）、台湾ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

TSMCのテクノロジー別売上高

(単位：億台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券計算)



TSMCの用途別売上高

用途別売上高：構成比	2020年10-12月期	2021年1-3月期	2021年4-6月期	2021年7-9月期
スマートフォン	51%	45%	42%	44%
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	31%	35%	39%	37%
I oT	7%	9%	8%	9%
自動車	3%	4%	4%	4%
デジタル民生機器	4%	4%	4%	3%
その他	4%	3%	3%	3%
合計	100%	100%	100%	100%

用途別売上高：前年比	2020年10-12月期	2021年1-3月期	2021年4-6月期	2021年7-9月期
スマートフォン	9.7%	7.2%	7.0%	11.3%
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	21.8%	36.1%	41.6%	16.3%
I oT	-0.3%	16.7%	19.8%	16.3%
自動車	-14.5%	16.7%	19.8%	132.7%
デジタル民生機器	51.9%	-6.7%	-4.2%	16.3%
その他	51.9%	16.7%	19.8%	16.3%
合計	14.0%	16.7%	19.8%	16.3%

単位：億台湾ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

注：用途別売上高と前年比は会社公表の構成比より楽天証券試算。

TSMCの業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (前回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,069,985	1,339,255	1,600,000	1,590,000	2,080,000	2,080,000
前年比	3.7%	25.2%	19.5%	18.7%	30.8%	30.8%
営業利益	372,701	566,784	640,000	647,000	870,000	870,000
営業利益率	34.8%	42.3%	40.0%	40.7%	41.8%	41.8%
前年比	-2.8%	52.1%	12.9%	14.2%	34.5%	34.5%
当期純利益	345,264	517,885	590,000	595,000	802,000	802,000
前年比	-1.7%	50.0%	13.9%	14.9%	34.8%	34.8%
EPS	13.32	19.97	22.75	22.95	30.93	30.93
配当	9.5	10.0	11.0	11.0	15.0	15.0
PER	44.5	29.7	26.1	25.8	19.2	19.2

株価 593.00 台湾ドル (2021年11月29日)

株価 (NYSE ADR) 119.28 米ドル (2021年11月29日)

時価総額 15,376,490 百万台湾ドル (2021年11月29日)

発行済株数 25,930 百万株 (完全希薄化後)

単位：百万台湾ドル (1 台湾ドル=4.10円、0.036ドル)、台湾ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：TSMCは台湾市場に株式を、ニューヨーク市場にADRを上場している。ここでは台湾市場の株価によってPERと時価総額を計算した。

インテル、AMD、エヌビディアの四半期売上高

	インテル	前年比	AMD	前年比
2019年1-3月期	16,061	0.0%	1,272	-22.8%
2019年4-6月期	16,505	-2.7%	1,531	-12.8%
2019年7-9月期	19,190	0.1%	1,801	9.0%
2019年10-12月期	20,209	8.3%	2,127	42.7%
2020年1-3月期	19,828	23.5%	1,786	40.4%
2020年4-6月期	19,728	19.5%	1,932	26.2%
2020年7-9月期	18,333	-4.5%	2,801	55.5%
2020年10-12月期	19,978	-1.1%	3,244	52.5%
2021年1-3月期	19,673	-0.8%	3,445	92.9%
2021年4-6月期	19,631	-0.5%	3,850	99.3%
2021年7-9月期	19,192	4.7%	4,313	54.0%

	エヌビディア	前年比
2019年2-4月期	2,220	-30.8%
2019年5-7月期	2,579	-17.4%
2019年8-10月期	3,014	-5.2%
2019年11月-2020年1月期	3,105	40.8%
2020年2-4月期	3,080	38.7%
2020年5-7月期	3,866	49.9%
2020年8-10月期	4,726	56.8%
2020年11月-2021年1月期	5,003	61.1%
2021年2-4月期	5,661	83.8%
2021年5-7月期	6,507	68.3%
2021年8-10月期	7,103	50.3%

	(参考) TSMC:HPC売上高 (USドルベース)	前年比
2019年1-3月期	2,059	-23.9%
2019年4-6月期	2,480	-21.0%
2019年7-9月期	2,726	-2.7%
2019年10-12月期	3,013	10.5%
2020年1-3月期	3,093	50.2%
2020年4-6月期	3,425	38.1%
2020年7-9月期	4,492	64.8%
2020年10-12月期	3,931	30.5%
2021年1-3月期	4,522	46.2%
2021年4-6月期	5,183	51.3%
2021年7-9月期	5,506	22.6%

単位：百万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

AMDの業績：四半期

	2021年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q会社予想	4Q楽天証券 予想
売上高	3,445	3,850	4,313	4,500	4,600
前年比	92.9%	99.3%	54.0%	38.7%	41.8%
営業利益	662	831	948		1,160
営業利益率	19.2%	21.6%	22.0%		25.2%
前年比	274.0%	380.3%	66.3%		103.5%
当期純利益	555	710	923		870
前年比	242.6%	352.2%	136.7%		-51.2%

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想の中心値。

AMD : セグメント別業績 (四半期)

	2020年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年12月期 1Q	2Q	3Q
コンピューティング&グラフィックス							
売上高	1,438	1,367	1,667	1,960	2,100	2,250	2,398
前年比	73.0%	45.4%	30.6%	17.9%	46.0%	64.6%	43.9%
営業利益	262	200	384	420	485	526	513
営業利益率	18.2%	14.6%	23.0%	21.4%	23.1%	23.4%	21.4%
前年比	1537.5%	809.1%	114.5%	16.7%	85.1%	163.0%	33.6%
エンタープライズ・組み込み・セミカスタム							
売上高	348	565	1,134	1,284	1,345	1,600	1,915
前年比	-21.1%	-4.4%	116.0%	176.1%	286.5%	183.2%	68.9%
営業利益	-26	33	141	243	277	398	542
営業利益率	-7.5%	5.8%	12.4%	18.9%	20.6%	24.9%	28.3%
前年比	-138.2%	-62.9%	131.1%	440.0%	黒転	1106.1%	284.4%

単位：百万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

AMDの業績（ザイリンクス買収後）

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 会社予想 (前回)	2021年12月期 会社予想 (今回)	2021年12月期 楽天証券予想 (前回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	6,731	9,763	16,100	16,100	16,200	16,200	25,000	30,000
前年比	4.0%	45.0%	64.9%	64.9%	65.9%	65.9%	54.3%	85.2%
営業利益	631	1,369			3,600	3,600	6,400	7,800
営業利益率	9.4%	14.0%			22.2%	22.2%	25.6%	26.0%
前年比	39.9%	117.0%			163.0%	163.0%	77.8%	116.7%
当期純利益	341	2,490			3,060	3,060	5,440	6,630
前年比	1.2%	630.2%			22.9%	22.9%	77.8%	116.7%
EPS	0.28	2.02			2.49	2.49	4.42	3.99
配当	0.00	0.00			0.00	0.00	0.00	0.00
PER	584.0	80.0			65.1	65.1	36.6	40.6

株価 161.91 ドル（2021年11月29日）
 時価総額 196,559 百万ドル（2021年11月29日）
 発行済株数 1,230 百万株（完全希薄化後）
 発行済株数 1,214 百万株（完全希薄化前）
 発行済株数 1,661 百万株（完全希薄化後、ザイリンクス買収後）

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

注3：2022年12月期楽天証券予想EPSはザイリンクス買収後の完全希薄化後発行済株式数で算出。

注4：会社予想は予想の中心値。

エヌビディアの業績：四半期

	2022年1月期 1Q	2Q	3Q	4Q会社予想	4Q楽天証券 予想
売上高	5,661	6,507	7,103	7,400	7,500
前年比	83.8%	68.3%	50.3%	47.9%	49.9%
営業利益	1,956	2,444	2,671	2,810	2,900
営業利益率	34.6%	37.6%	37.6%	38.0%	38.7%
前年比	100.4%	275.4%	91.1%	86.5%	92.4%
当期純利益	1,912	2,374	2,464	2,450	2,580
前年比	108.5%	281.7%	84.4%	68.2%	77.1%

単位：百万ドル、%、倍

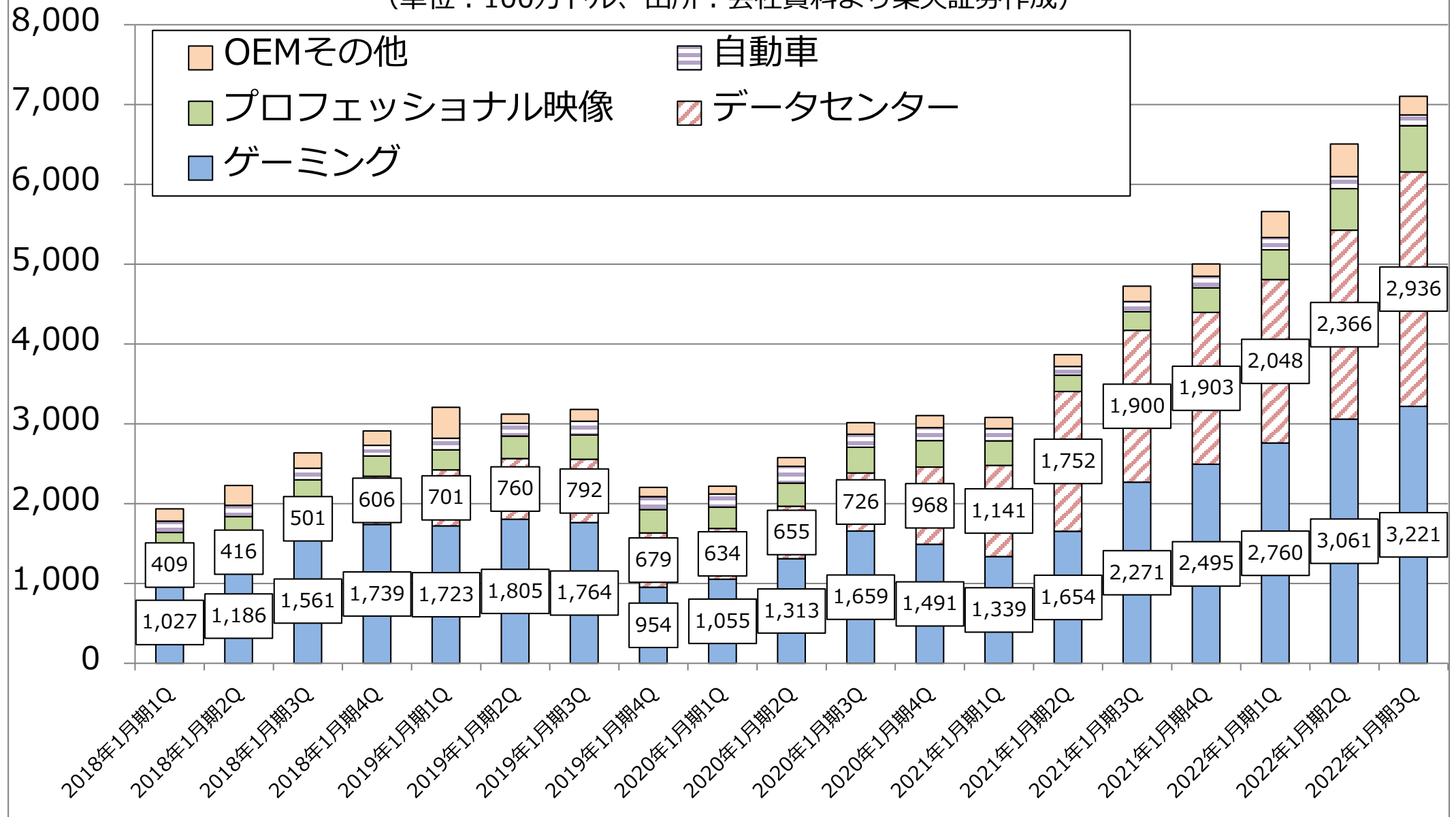
出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想の中心値。

エヌビディアの市場別売上高：四半期ベース

(単位：100万ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



エヌビディアの業績

	2020年1月期	2021年1月期	2022年1月期 楽天証券予想 (前回)	2022年1月期 楽天証券予想 (今回)	2023年1月期 楽天証券予想 (前回)	2023年1月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	10,918	16,675	26,800	26,800	35,500	39,000
前年比	-6.8%	52.7%	60.7%	60.7%	32.5%	45.5%
営業利益	2,846	4,532	9,700	10,000	14,000	16,300
営業利益率	26.1%	27.2%	36.2%	37.3%	39.4%	41.8%
前年比	-25.2%	59.2%	114.0%	120.7%	44.3%	63.0%
当期純利益	2,796	4,332	8,530	9,300	12,300	14,500
前年比	-32.5%	54.9%	96.9%	114.7%	44.2%	55.9%
EPS	1.10	1.71	3.36	3.66	4.85	5.71
配当	0.64	0.64	1.20	1.30	1.60	1.90
PER	303.0	195.5	99.3	91.1	68.9	58.4

株価 333.76 ドル (2021年11月29日)

時価総額 834,066 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 2,538 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 2,499 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

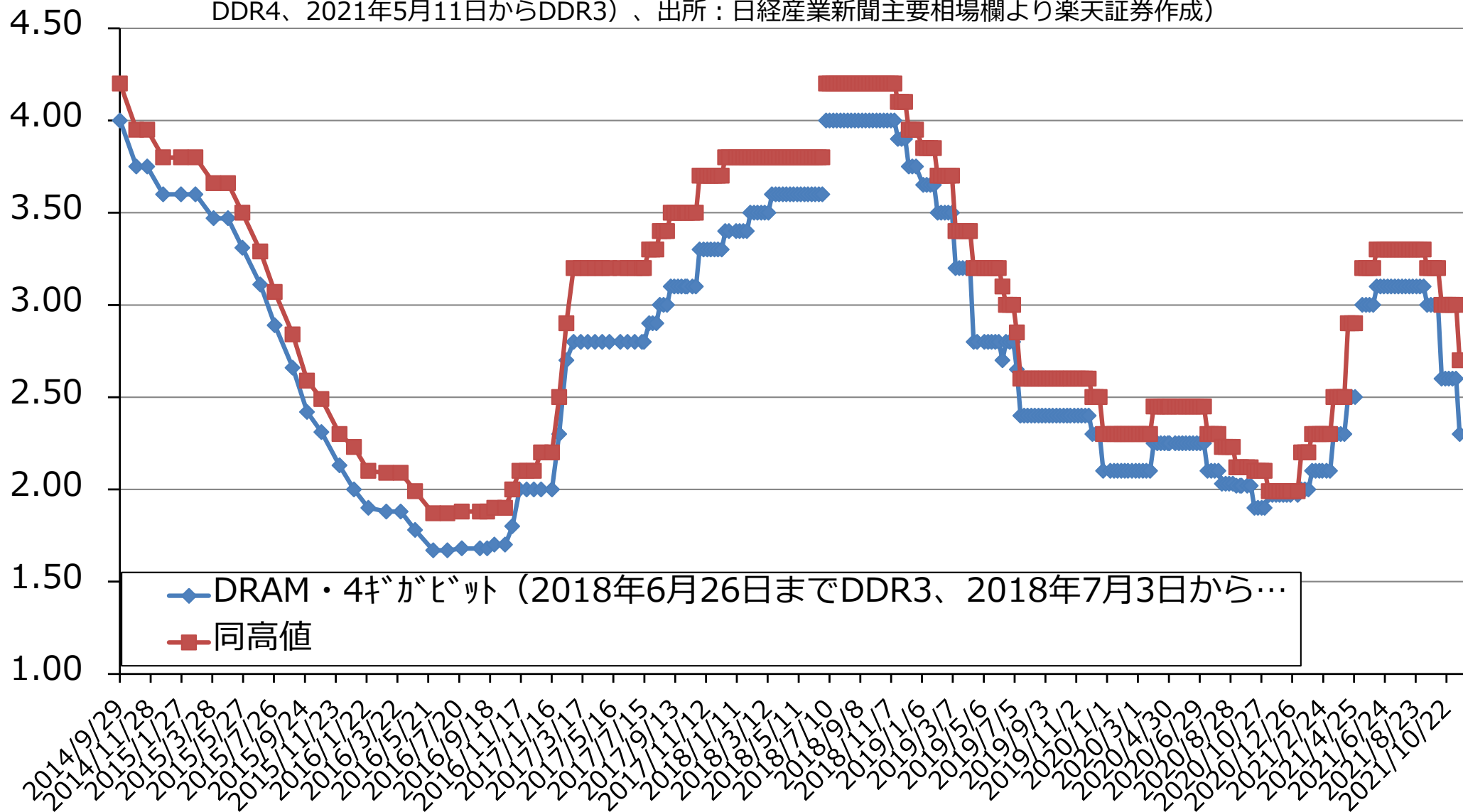
注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

注3：会社予想は予想の中心値。

DRAMの市況

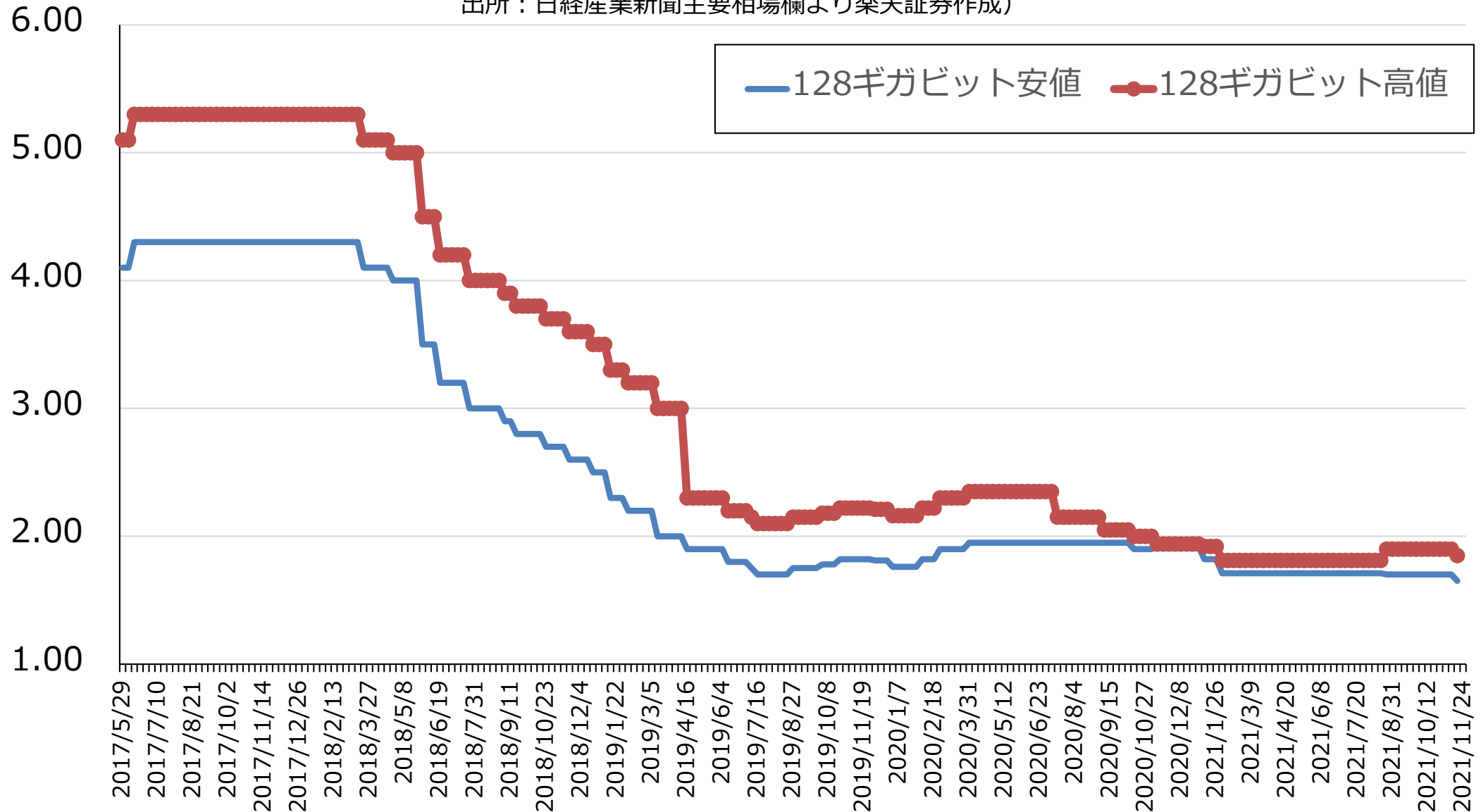
(単位：ドル、国内大口需要家渡し、4ギガビット (2018年6月26日までDDR3、2018年7月3日からDDR4、2021年5月11日からDDR3)、出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成)



NAND型フラッシュメモリの市況（2017年5月29日から）

（単位：ドル、国内大口需要家渡し、TLC（注：2017年5月30日付で従来の多値品がTLCに変更された）、

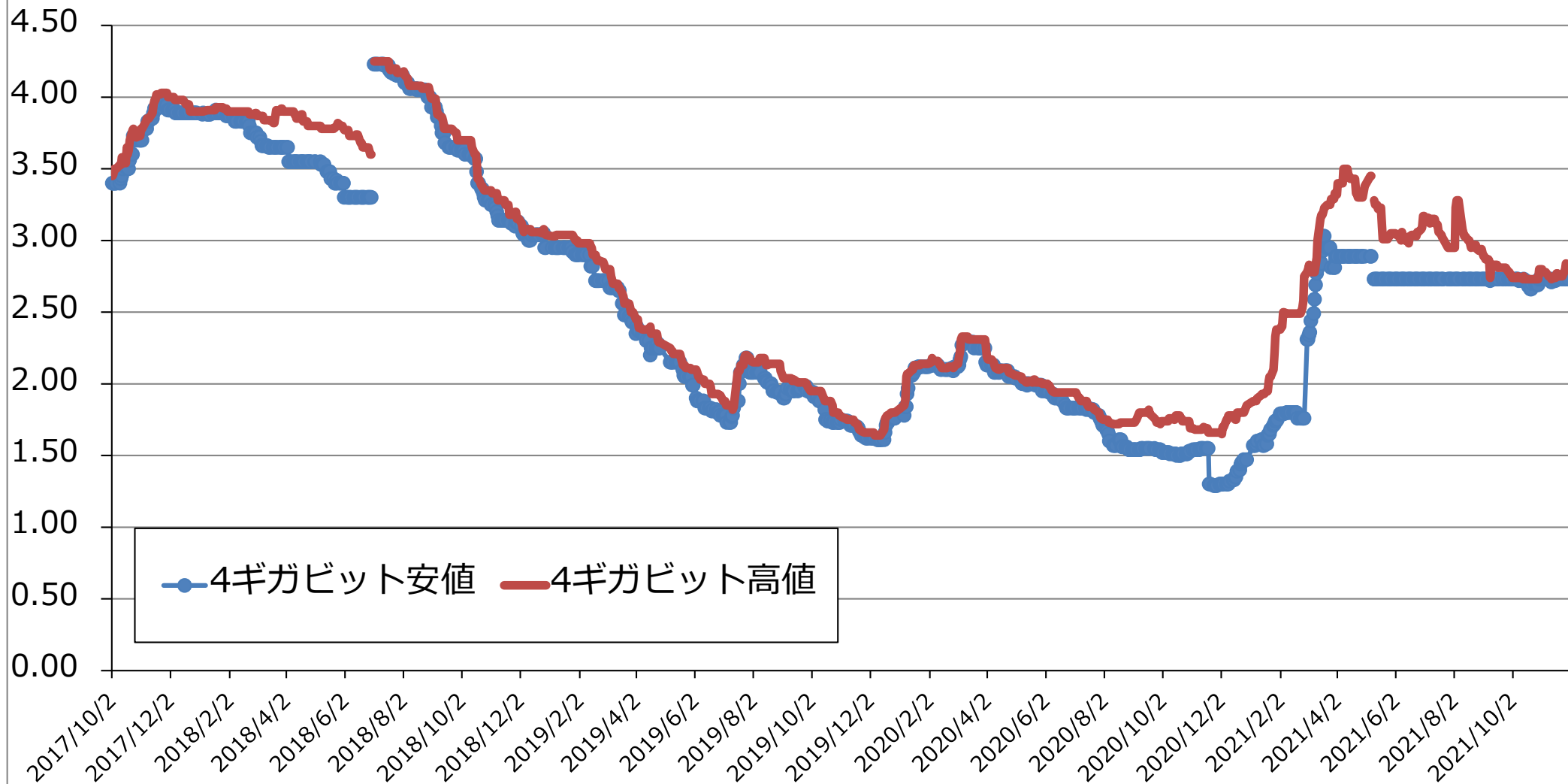
出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成）



DRAMのスポット市況

(単位：ドル、小口渡し、現金、出所：日本経済新聞主要相場欄より楽天証券作成、

注：4ギガビット品は、2018年6月29日までDDR3型、2018年6月30日～2021年5月7日はDDR4型、2021年5月10日からDDR5型。)



マイクロン・テクノロジーの業績：四半期

	2021年8月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年8月期 1Q会社予想	1Q 楽天証券予想
売上高	5,773	6,236	7,422	8,274	7,650	7,700
前年比	12.2%	30.0%	36.5%	36.6%	32.5%	33.4%
営業利益	866	663	1,799	2,955	2,533	2,100
営業利益率	15.0%	10.6%	24.2%	35.7%	33.1%	27.3%
前年比	67.2%	50.7%	102.6%	155.4%	192.5%	142.5%
当期純利益	803	603	1,735	2,720	2,260	1,870
前年比	63.5%	48.9%	116.1%	175.3%	181.4%	132.9%

単位：100万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの中心値。

マイクロン・テクノロジーの業績

	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期 楽天証券予想 (前回)	2022年8月期 楽天証券予想 (今回)	2022年8月期 楽天証券予想 (前回)	2023年8月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	21,435	27,705	31,500	34,000	36,000	39,000
前年比	-8.4%	29.3%	13.7%	22.7%	14.3%	14.7%
営業利益	3,003	6,283	10,000	10,000	12,000	12,000
営業利益率	14.0%	22.7%	31.7%	29.4%	33.3%	30.8%
前年比	-59.3%	109.2%	59.2%	59.2%	20.0%	20.0%
当期純利益	2,687	5,861	8,900	8,900	10,700	10,700
前年比	-57.4%	118.1%	51.9%	51.9%	20.2%	20.2%
EPS	2.36	5.15	7.82	7.82	9.40	9.40
配当	0.00	0.00	0.40	0.40	0.60	0.60
PER	36.5	16.7	11.0	11.0	9.2	9.2

株価 (NASDAQ) 86.14 ドル (2021年11月29日)

時価総額 96,735 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 1,138 百万株(希薄化後)

発行済株数 1,123 百万株(希薄化前)

単位：100万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

注3：会社予想は予想レンジの中心値。

4. 半導体製造装置

- **3ナノの生産能力が5ナノに匹敵するか上回る可能性がある。** 半導体設備投資が長期ブームになる可能性がある。
- 半導体設備投資の重要テーマ
- ✓ 2020年：10ナノ、7ナノ増強、**5ナノ量産投資+量産開始**、NAND投資再開
- ✓ 2021年：10ナノ、7ナノ、5ナノ増強、3ナノ初期投資、DRAM投資再開、NANDも一定の投資
- ✓ 2022年：5ナノ増強、**3ナノ量産投資+量産開始**、メモリ投資も継続か
- ✓ 2023年：5ナノ、3ナノ増強、
- ✓ 2023~2024年：2ナノ初期投資
- ✓ 2024年：3ナノ増強
- ✓ 2024~25年：**2ナノ量産投資+量産開始**
- ✓ NAND型フラッシュメモリは多層化が進む（64層→96層→128層）。DRAMは微細化と高速化が進む（DDR4→DDR5）。

大手半導体メーカーの設備投資

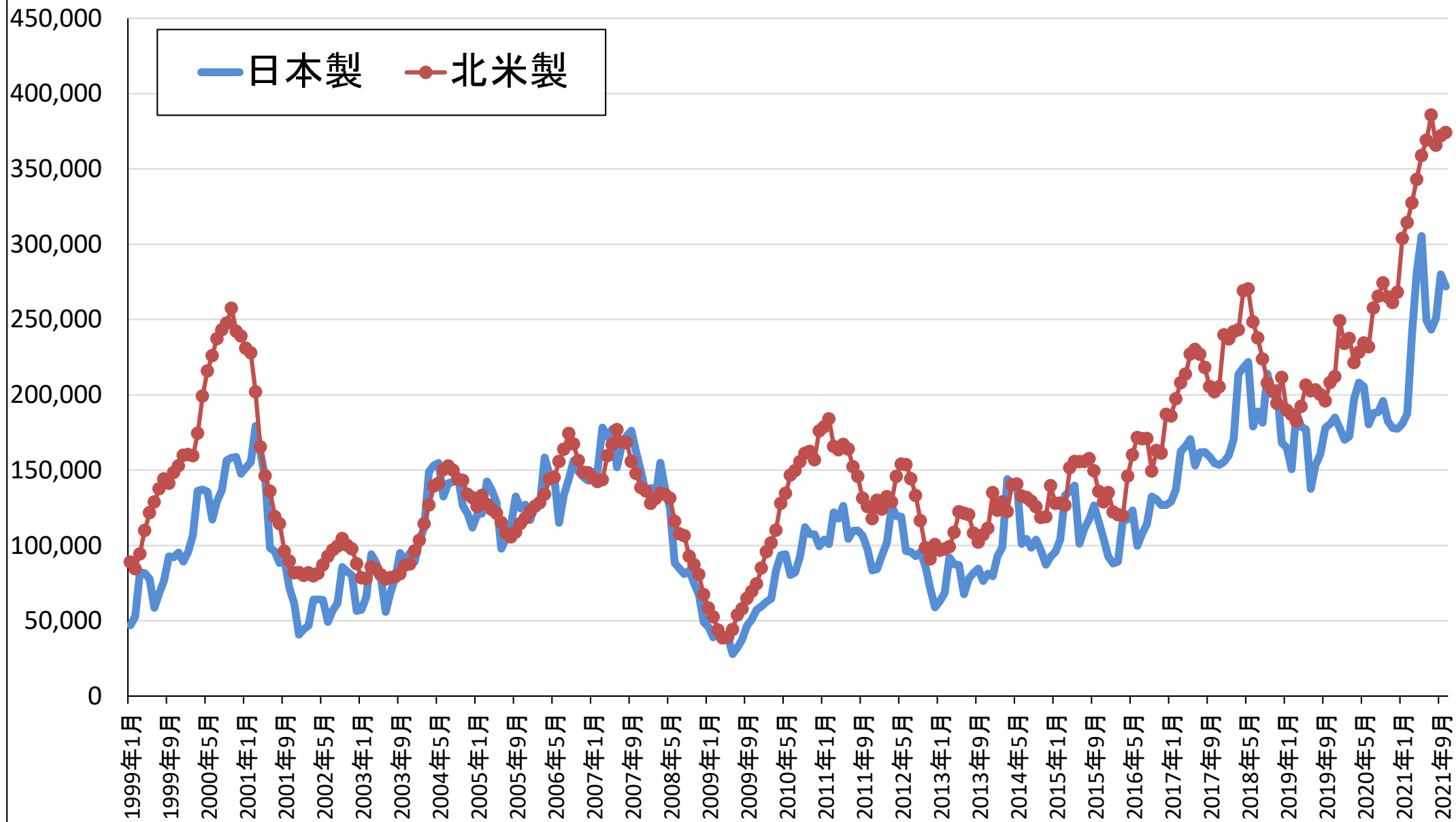
	TSMC (億米ドル)	前年比	インテル (億米ドル)	前年比	サムスン（半導体部門） (兆ウォン)	前年比
2014年12月期	95.22		101.05		14.0	
2015年12月期	81.23	-14.7%	73.26	-27.5%	14.7	5.0%
2016年12月期	101.90	25.4%	96.25	31.4%	13.2	-10.2%
2017年12月期	108.60	6.6%	117.78	22.4%	27.3	106.8%
2018年12月期	104.60	-3.7%	151.81	28.9%	23.7	-13.2%
2019年12月期	149.00	42.4%	162.13	6.8%	22.6	-4.6%
2020年12月期	172.40	15.7%	142.59	-12.1%	32.9	45.6%
2021年12月期会社予想	300.00	74.0%	180~190	26.2~33.2%		
2021年12月期楽天証券予想	300.00	74.0%	185.00	29.7%	40.0	21.6%
2022年12月期楽天証券予想	340.00	13.3%	250~280	35.1~51.4%	45.0	12.5%

出所：各社会社資料、報道より楽天証券作成

注：1ウォン=0.096円、1ウォン=0.000847ドル。

日米半導体製造装置販売高(3カ月移動平均)

(出所: 日本半導体製造装置協会、SEMI、単位: 日本製は100万円、北米製は万ドル)



半導体製造装置の主要製品市場シェア(2020年): 1

前工程	
コータ/デベロッパ	①東京エレクトロン 87%、②セメス 7%、③SCREENホールディングス 5%
ドライエッチング装置 (プラズマエッチングその他)	①ラムリサーチ 47%、②東京エレクトロン 27%、③アプライド・マテリアルズ 17%、④日立ハイテク 3%、⑤セメス 3%
ALD (原子層堆積) 成膜装置	①ASMI 46%、②東京エレクトロン 29%、③ラムリサーチ 10%、④ウォニックIPS 7%、⑤ジェソン 3%、⑥アプライド・マテリアルズ 3%
CVD	①東京エレクトロン 42%、②KOKUSAI ELECTRIC 30%、③ラムリサーチ 17%、④アプライド・マテリアルズ 8%、⑤ユージンテック 2%
プラズマCVD	①アプライド・マテリアルズ 49%、②ラムリサーチ 34%、③ウォニックIPS 8%、④テス 4%、⑤ASMI 3%
PVD	①アプライド・マテリアルズ 87%、②アルバック 5%、③KLA 3%
酸化/拡散成膜装置	①東京エレクトロン 48%、②KOKUSAI ELECTRIC 35%、③ASMI 11%、④ナウラ 6%
CMP装置	①アプライド・マテリアルズ 64%、②荏原製作所 29%、
洗浄装置 (枚葉式)	①SCREENホールディングス 38%、②東京エレクトロン 19%、③セメス 19%、④ラムリサーチ 18%、⑤ACMリサーチ 5%
洗浄装置 (バッチ式)	①SCREENホールディングス 70%、②東京エレクトロン 15%、③ナウラ 8%
ウェハプローバ(ウェハの検査機器)	①東京エレクトロン 45%、②東京精密 43%、③セミックス 6%、④セメス 2%
露光装置 : EUV	①ASML 100%
同 : ArF液浸	①ASML 92%、②ニコン 8%
同 : KrF	①ASML 77%、②キヤノン 20%、③ニコン 3%
同 : i線	①キヤノン 70%、②ASML 23%、③ニコン 7%
マスク欠陥検査装置	①レーザーテック 60% (EUV用は100%)、②KLA 40%
シリコンウェハ欠陥検査装置 (量産用)	①KLA 100% (先端半導体向け)

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

半導体製造装置の主要製品市場シェア(2020年):2

後工程	
メモリ・テスト	①アドバンテスト 56%、②テラダイン 30~35%、③ユニテスト、ワイアイケイ、エスコン
SoCテスト	①テラダイン 50~55%、②アドバンテスト 38%、③コヒュー
ダイサ (ウェハをチップに切り出す)	①ディスコ 80%、②東京精密、ADT
ボンダー (ICチップとリードフレームを接着する)	キューリック・アンド・ソファ、新川 (ヤマハ発動機傘下)、芝浦メカトロニクスなど

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

- ✓ **ASMLホールディング**：EUV露光装置の独占企業。
- ✓ **アプライド・マテリアルズ**：世界最大の半導体製造装置メーカー。プラズマCVD、PVDなど高シェア製品が多い。
- ✓ **KLA**：半導体用検査装置の最大手。先端半導体量産ライン用シリコンウェハ欠陥検査装置でシェア100%。
- ✓ **シノプシス**：EDA最大手。EDAの大手3社は全てアメリカの会社で、EDAを使わなければロジック半導体の設計は出来ない。
- ✓ **東京エレクトロン**：前工程の大手。エッチング、成膜、洗浄に注力中。
- ✓ **レーザーテック**：EUV用フォトマスク欠陥検査装置（EUV光を使うタイプ）で市場シェア100%。
- ✓ **アドバンテスト、テラダイン**：ロジック、メモリテスト市場を2分。
- ✓ **SCREENホールディングス**：ウェハ洗浄装置で世界トップ。
- ✓ **ディスコ**：ダイサ、グラインダで市場シェア約80%。

ASMLホールディングスの業績：四半期

	2021年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q会社予想	4Q楽天証券予想
売上高	4,364	4,020	5,241	4,900~5,200	5,200
前年比	78.8%	20.9%	32.4%	15.2~22.2%	22.2%
営業利益	1,561	1,239	1,919	1,630~1,840	1,800
営業利益率	35.8%	30.8%	36.6%	33.3~35.4%	34.6%
前年比	265.6%	36.9%	57.8%	8.4~22.3%	19.7%
当期純利益	1,331	1,038	1,740		1,400
前年比	240.4%	38.2%	63.8%		3.6%

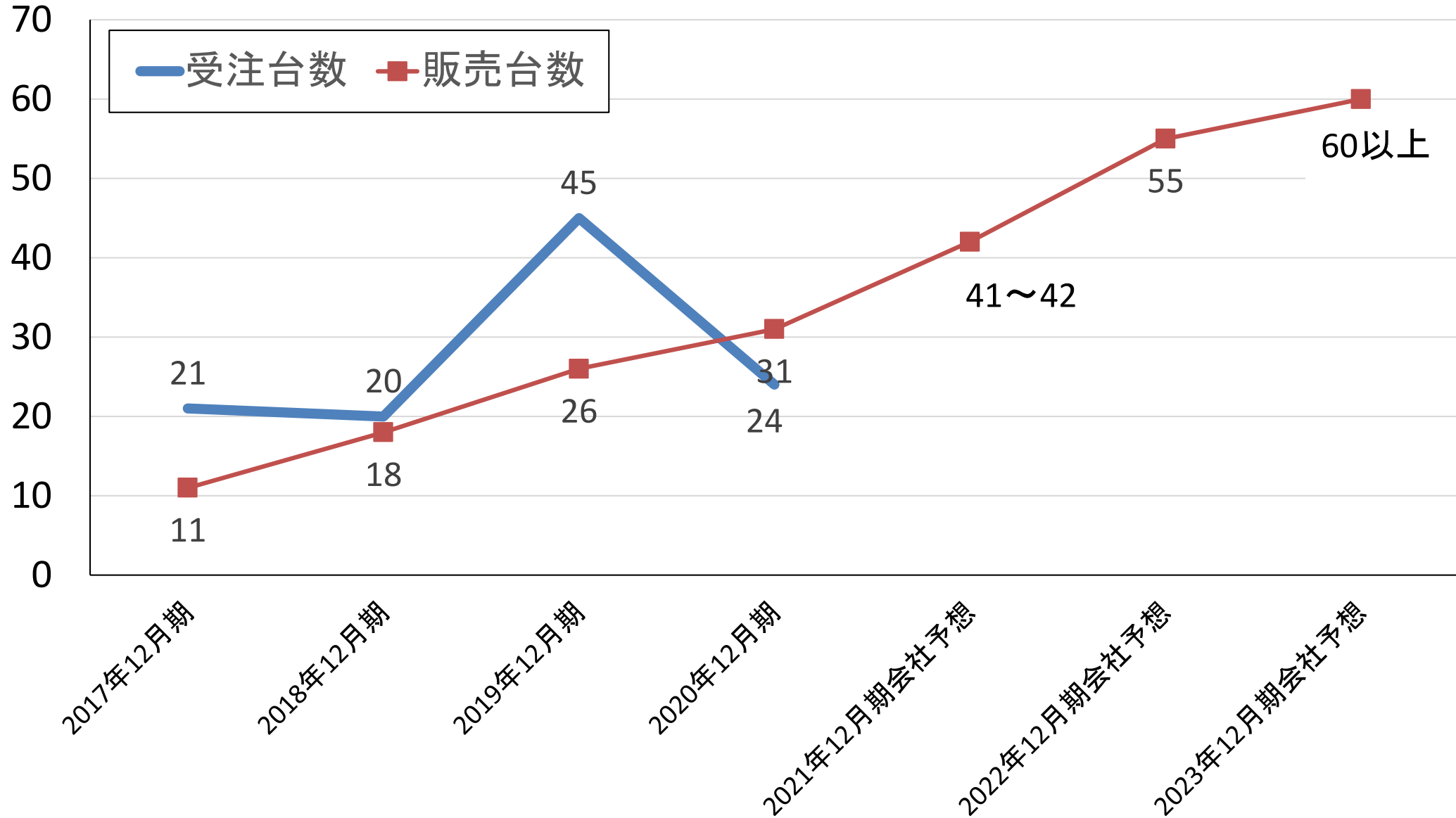
単位：百万ユーロ、ユーロ、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

ASMLのEUV露光装置：受注台数と販売台数

(単位：台、年度ベース、出所：会社資料より楽天証券作成、注：2022年12月期、2023年12月期は会社計画の生産能力。注：2021年12月期より受注台数は非開示)



ASMLホールディングスの業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (前回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	11,820	13,979	18,900	18,800	25,000	24,000
前年比	8.0%	18.3%	35.2%	34.5%	32.3%	27.7%
営業利益	2,791	4,052	6,400	6,500	9,200	8,800
営業利益率	23.6%	29.0%	33.9%	34.6%	36.8%	36.7%
前年比	-5.9%	45.2%	57.9%	60.4%	43.8%	35.4%
当期純利益	2,592	3,554	5,440	5,520	7,820	7,480
前年比	0.0%	37.1%	53.1%	55.3%	43.8%	35.5%
EPS	6.34	8.70	13.31	13.51	19.14	18.31
配当	2.40	2.75	3.90	3.90	5.60	5.60
PER	111.1	81.0	52.9	52.2	36.8	38.5

株価 (アムステルダム) 704.80 ユーロ (2021年11月29日)

株価 (NASDAQ) 815.01 米ドル (2021年11月29日)

時価総額 287,488 百万ユーロ (2021年11月29日)

発行済株数 408.6 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 407.9 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ユーロ、ユーロ、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

注3：ASMLホールディングスはアムステルダム、NASDAQに上場しているが、ここではアムステルダム市場の株価でPERと時価総額を計算した。

アプライド・マテリアルズの業績：四半期

	2021年10月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年10月期 1Q会社予想	1Q 楽天証券予想
売上高	5,162	5,582	6,196	6,123	6,160	6,200
前年比	24.0%	41.1%	41.0%	30.6%	19.3%	20.1%
営業利益	1,283	1,579	2,013	2,014		1,980
営業利益率	24.9%	28.3%	32.5%	32.9%		31.9%
前年比	23.1%	69.4%	81.7%	57.0%		54.3%
当期純利益	1,130	1,330	1,716	1,712	1,680	1,680
前年比	26.7%	76.2%	104.0%	51.4%	48.7%	48.7%

単位：百万ドル、ドル、%、倍

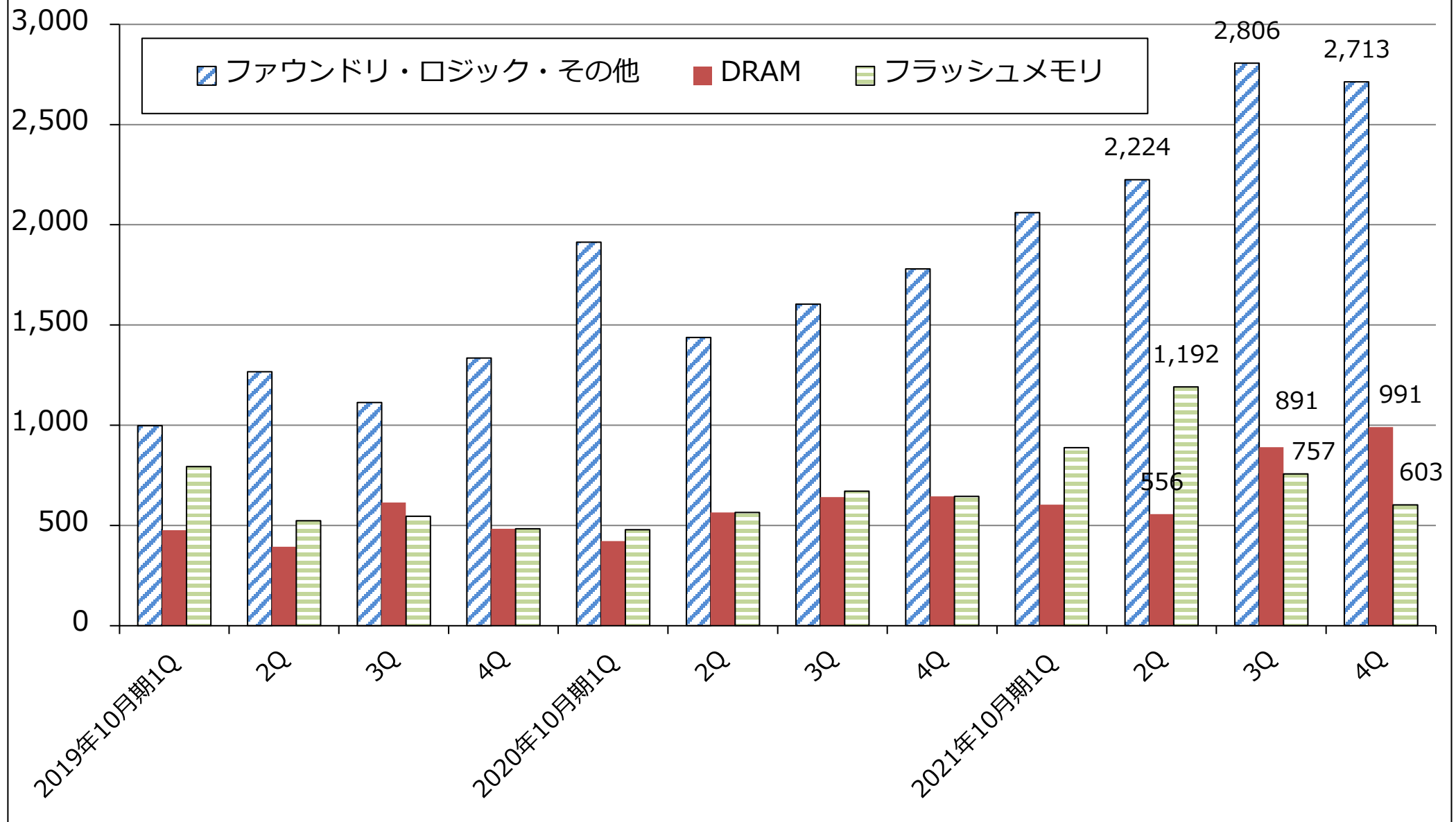
出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの中心値。

アプライド・マテリアルズ：セミコンダクター・システムの分野別売上高

(単位：100万ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



アプライド・マテリアルズの業績

	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期 楽天証券予想 (前回)	2022年10月期 楽天証券予想 (今回)	2023年10月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	14,608	17,202	23,063	30,000	28,000	34,000
前年比	-12.6%	17.8%	34.1%	30.1%	21.4%	21.4%
営業利益	3,350	4,365	6,889	9,500	8,800	11,500
営業利益率	22.9%	25.4%	29.9%	31.7%	31.4%	33.8%
前年比	-25.4%	30.3%	57.8%	37.9%	27.7%	30.7%
当期純利益	2,706	3,619	5,888	8,360	7,480	9,780
前年比	-10.9%	33.7%	62.7%	42.0%	27.0%	30.7%
EPS	2.98	3.99	6.49	9.22	8.25	10.78
配当	0.83	0.87	0.94	1.90	1.20	1.50
PER	50.7	37.9	23.3	16.4	18.3	14.0

株価 (NASDAQ) 151.22 ドル (2021年11月29日)

時価総額 135,796 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 907 百万株(完全希薄化後)

発行済株数 898 百万株(完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

注3：会社予想は予想レンジの中心値。

KLAコーポレーションの業績：四半期

	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年6月期 1Q	2Q会社予想
売上高	1,539	1,651	1,804	1,925	2,084	2,330
前年比	8.9%	9.4%	26.7%	31.8%	35.4%	41.1%
営業利益	526	570	672	720	819	
営業利益率	34.2%	34.5%	37.3%	37.4%	39.3%	
前年比	28.3%	23.1%	55.2%	58.9%	55.7%	
当期純利益	421	457	567	633	1,068	790
前年比	21.3%	19.9%	626.9%	54.0%	153.7%	72.9%

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの中心値。

KLA：主要製品売上高（四半期ベース）

	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年6月期 1Q
ウェハ検査	520	687	715	740	888
前年比	16.1%	13.4%	33.4%	51.0%	70.8%
パターンニング	371	308	400	428	440
前年比	-3.1%	6.6%	33.8%	39.4%	18.6%
特殊半導体プロセス	74	72	77	82	93
前年比	29.8%	18.0%	11.6%	-1.2%	25.7%
プリント配線基板・ディスプレイ・電子部品検査	120	116	142	184	138
前年比	0.0%	-10.1%	36.5%	27.8%	15.0%
サービス	393	413	428	444	454
前年比	10.7%	13.2%	14.7%	15.3%	15.5%
その他	60	56	42	48	72
前年比	20.0%	-5.1%	-2.3%	-5.9%	20.0%
合計	1,539	1,651	1,804	1,925	2,084
前年比	8.9%	9.4%	26.7%	31.8%	35.4%

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

KLAコーポレーションの業績

	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2023年6月期 楽天証券予想 (前回)	2023年6月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
売上高	5,806	6,919	8,800	9,300	10,300	11,500
前年比	27.1%	19.2%	27.2%	34.4%	17.0%	23.7%
営業利益	1,759	2,489	3,500	3,800	4,300	4,900
営業利益率	30.3%	36.0%	39.8%	40.9%	41.7%	42.6%
前年比	26.6%	41.5%	40.6%	52.7%	22.9%	28.9%
当期純利益	1,217	2,078	2,920	3,600	3,590	4,170
前年比	3.5%	70.7%	40.5%	73.2%	22.9%	15.8%
EPS	7.93	13.55	19.03	23.47	23.40	27.18
配当	3.45	3.75	5.20	6.40	6.40	7.40
PER	52.2	30.6	21.7	17.6	17.7	15.2

株価 413.84 ドル (2021年11月29日)

時価総額 63,040 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 153.410 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 152.330 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

注3：会社予想は予想レンジの中心値。

シノプシスの業績

	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期 会社予想 (前回)	2021年10月期 会社予想 (今回)	2021年10月期 楽天証券予想 (前回)	2021年10月期 楽天証券予想 (今回)	2022年10月期 楽天証券予想 (前回)	2022年10月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	3,361	3,685	4,060	4,205	4,300	4,200	5,000	4,900
前年比	7.7%	9.6%	10.2%	14.1%	16.7%	14.0%	16.3%	16.7%
営業利益	520	620	797	760	900	760	1,200	1,000
営業利益率	15.5%	16.8%	19.6%	18.1%	20.9%	18.1%	24.0%	20.4%
前年比	44.4%	19.2%	28.5%	22.6%	45.2%	22.6%	33.3%	31.6%
当期純利益	532	664	730	742	830	720	1,100	950
前年比	22.9%	24.8%	9.9%	11.7%	25.0%	8.4%	32.5%	31.9%
EPS	3.39	4.23	4.65	4.73	5.29	4.59	7.01	6.05
配当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
PER	105.0	84.1	76.5	75.3	67.3	77.6	50.8	58.8

株価 (NASDAQ) 355.87 ドル (2021年11月29日)

時価総額 54,318 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 156.907 百万株(完全希薄化後)

発行済株数 152.635 百万株(完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

注3：会社予想は予想レンジの中心値。

東京エレクトロンの業績：四半期

	2021年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年3月期 1Q	2Q
売上高	314,823	353,337	291,725	439,217	452,049	480,465
前年比	45.5%	21.0%	-1.3%	35.8%	43.6%	36.0%
営業利益	73,849	73,580	62,868	110,388	141,791	132,856
営業利益率	23.5%	20.8%	21.6%	25.1%	31.4%	27.7%
前年比	73.6%	22.8%	-2.8%	57.4%	92.0%	80.6%
経常利益	75,089	73,139	62,424	111,451	142,630	135,132
前年比	68.4%	17.8%	-3.9%	52.0%	89.9%	84.8%
当期純利益	56,452	55,560	46,167	84,762	100,363	99,856
前年比	77.0%	18.6%	-6.4%	48.3%	77.8%	79.7%

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

東京エレクトロン：セグメント別業績

	2021年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年3月期 1Q	2Q
SPE（半導体製造装置）：旧基準						
売上高	3,037	3,316	2,643	4,154	2,960	4,262
前年比	53.3%	22.0%	-6.3%	34.5%	-2.5%	28.5%
セグメント別利益	837	854	679	1,253	696	1,357
セグメント別利益率	27.6%	25.8%	25.7%	30.2%	23.5%	31.8%
前年比	80.4%	24.5%	-6.3%	51.3%	-16.8%	58.9%
SPE（半導体製造装置）：新基準						
売上高					4,379	4,678
前年比					44.2%	41.1%
セグメント別利益					1,528	1,530
セグメント別利益率					34.9%	32.7%
前年比					82.6%	79.2%

単位：億円

出所：会社資料より楽天証券作成

東京エレクトロンの業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (前回)	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)	2024年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,127,286	1,399,102	1,850,000	1,900,000	1,850,000	1,900,000	2,300,000	2,300,000	2,750,000
前年比	-11.8%	24.1%	32.2%	35.8%	32.2%	35.8%	24.3%	21.1%	19.6%
営業利益	237,292	320,685	508,000	551,000	508,000	551,000	640,000	700,000	870,000
営業利益率	21.0%	22.9%	27.5%	29.0%	27.5%	29.0%	27.8%	30.4%	31.6%
前年比	-23.6%	35.1%	58.4%	71.8%	58.4%	71.8%	26.0%	27.0%	24.3%
経常利益	244,979	322,103	508,000	551,000	508,000	551,000	640,000	700,000	870,000
前年比	-23.8%	31.5%	57.7%	71.1%	57.7%	71.1%	26.0%	27.0%	24.3%
当期純利益	185,206	242,941	370,000	400,000	370,000	400,000	466,000	508,000	631,000
前年比	-25.4%	31.2%	52.3%	64.6%	52.3%	64.6%	25.9%	27.0%	24.2%
EPS	1,189.5	1,560.4	2,376.4	2,569.1	2,376.4	2,569.1	2,993.0	3,262.8	4,052.8
配当	588.0	781.0	1,189.0	1,284.0	1,189.0	1,284.0	1,497.0	1,631.0	2,026.0
PER (倍)	50.9	38.8	25.5	23.6	25.5	23.6	20.2	18.6	15.0

株価 60,600 円(2021/11/29)

発行済み株数 155,696 千株

時価総額 9,435,178 百万円(2021/11/29)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

レーザーテックの業績：四半期

	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年6月期 1Q
売上高	13,165	19,066	19,714	18,303	9,110
前年比	137.5%	32.3%	248.7%	7.8%	-30.8%
営業利益	4,529	7,527	6,528	7,490	2,019
営業利益率	34.4%	39.5%	33.1%	40.9%	22.2%
前年比	216.9%	14.8%	645.2%	20.8%	-55.4%
税引前利益	4,392	7,431	7,138	7,477	2,144
前年比	220.1%	13.0%	638.2%	20.6%	-51.2%
当期利益	3,165	5,197	5,115	5,773	1,567
前年比	218.7%	13.0%	613.4%	27.9%	-50.5%

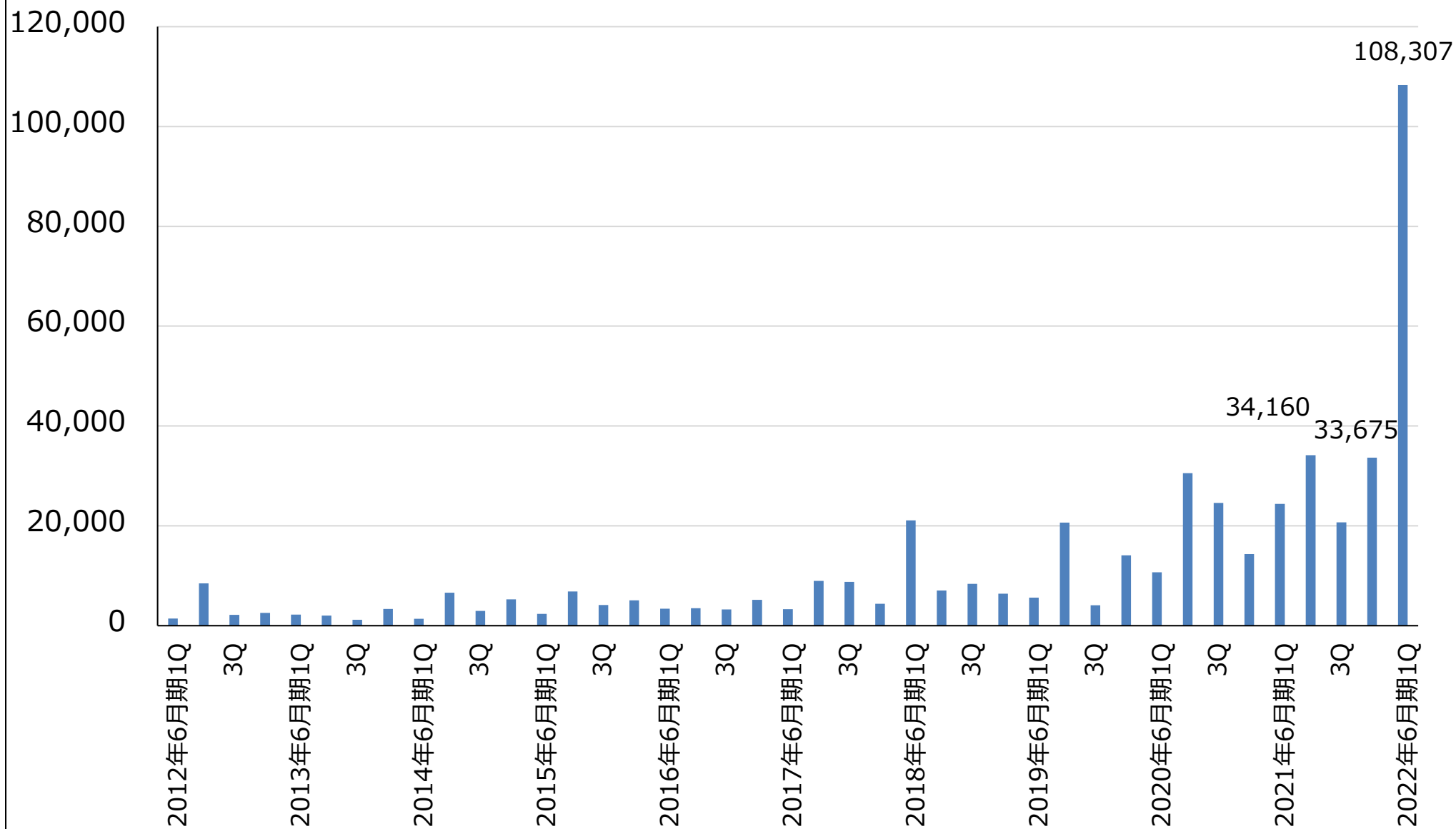
単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注：当期純利益は親会社の所有者に帰属する当期純利益。

レーザーテックの全社受注高

(単位：百万円、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



レーザーテックの業績

	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期 会社予想 (前回)	2022年6月期 会社予想 (今回)	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)	2023年6月期 楽天証券予想 (前回)	2023年6月期 楽天証券予想 (今回)	2024年6月期 楽天証券予想 (前回)	2024年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	42,572	70,248	83,000	83,000	88,000	88,000	126,000	126,000	180,000	180,000
前年比	48.0%	65.0%	18.2%	18.2%	25.3%	25.3%	43.2%	43.2%	42.9%	42.9%
営業利益	15,062	26,074	27,000	27,000	29,000	29,000	46,000	46,000	72,000	72,000
営業利益率	35.4%	37.1%	32.5%	32.5%	33.0%	33.0%	36.5%	36.5%	40.0%	40.0%
前年比	89.7%	73.1%	3.6%	3.6%	11.2%	11.2%	58.6%	58.6%	56.5%	56.5%
経常利益	15,115	26,438	27,000	27,000	29,000	29,000	46,000	46,000	72,000	72,000
前年比	92.9%	74.9%	2.1%	2.1%	9.7%	9.7%	58.6%	58.6%	56.5%	56.5%
当期純利益	10,823	19,250	21,000	21,000	22,500	22,500	35,700	35,700	55,900	55,900
前年比	82.4%	77.9%	9.1%	9.1%	16.9%	16.9%	58.7%	58.7%	56.6%	56.6%
EPS	120.0	213.5	232.9	232.9	249.5	249.5	395.9	395.9	619.9	619.9
配当	42.5	75.0	82.0	82.0	87.0	87.0	139.0	139.0	217.0	217.0
PER (倍)	251.3	141.3	129.5	129.5	120.9	120.9	76.2	76.2	48.7	48.7

株価 30,160 円(2021/11/29)

発行済み株数 90,178 千株

時価総額 2,719,768 百万円(2021/11/29)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社の所有者に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

アドバンテストの業績：四半期

	2021年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年3月期 1Q	2Q
売上高	66,725	77,377	78,072	90,615	97,116	90,874
前年比	0.8%	8.1%	11.7%	32.8%	45.5%	17.4%
営業利益	13,458	17,479	15,241	24,548	26,125	21,351
営業利益率	20.2%	22.6%	19.5%	27.1%	26.9%	23.5%
前年比	-11.2%	-1.3%	6.9%	112.0%	94.1%	22.2%
税引前利益	12,895	16,425	13,848	26,450	25,741	21,519
前年比	-13.7%	-10.4%	-4.4%	144.5%	99.6%	31.0%
当期利益	10,550	13,941	12,027	33,269	19,344	15,902
前年比	-12.7%	-5.1%	0.7%	124.5%	83.4%	14.1%

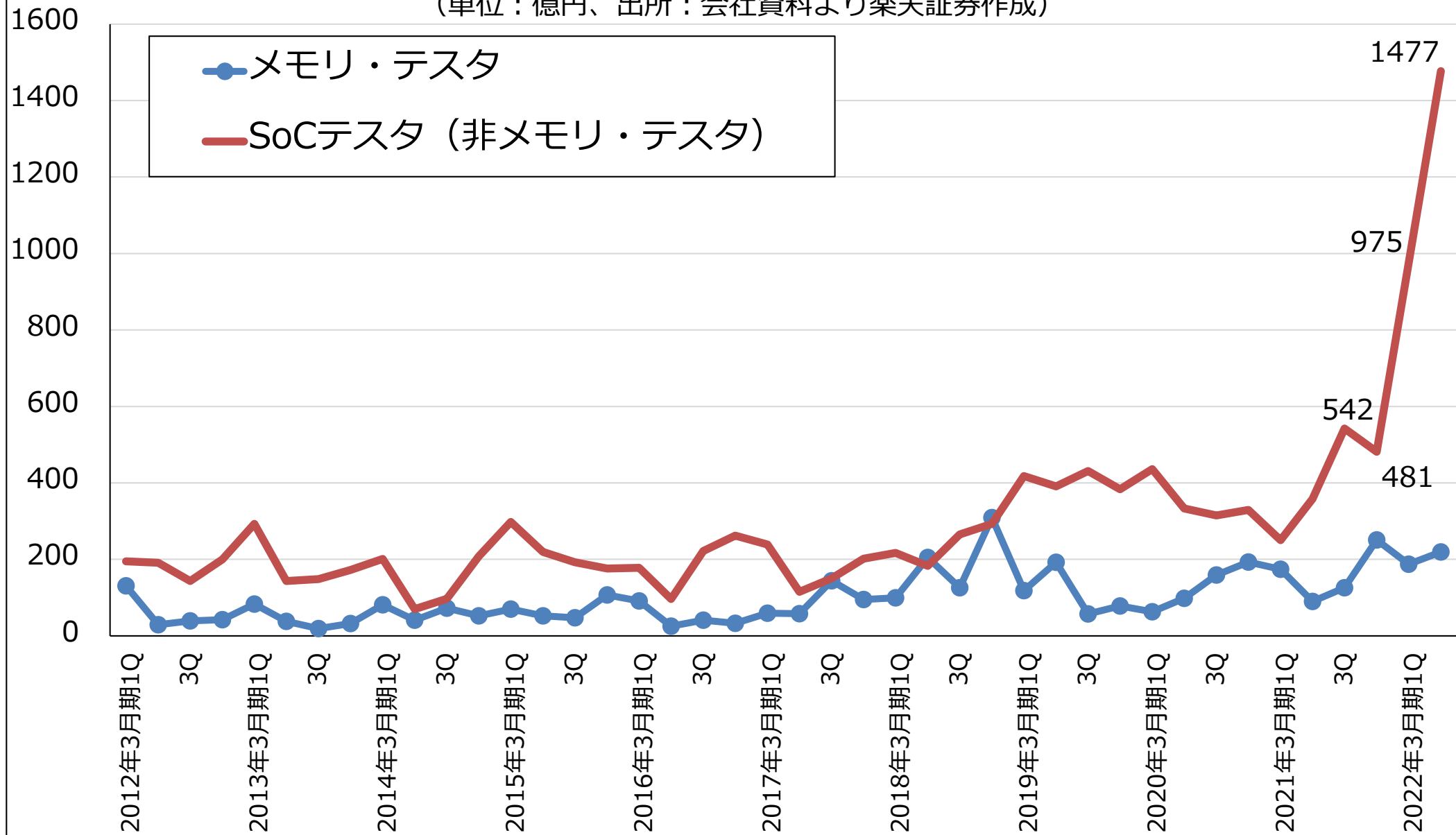
単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注：当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益。

アドバンテストの半導体テスト受注動向

(単位：億円、出所：会社資料より楽天証券作成)



アドバンテストの業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (前回)	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	275,894	312,789	385,000	400,000	385,000	400,000	450,000	500,000
前年比	-2.3%	13.4%	23.1%	27.9%	23.1%	27.9%	16.9%	25.0%
営業利益	58,708	70,726	100,000	105,000	100,000	105,000	125,000	145,000
営業利益率	21.3%	22.6%	26.0%	26.3%	26.0%	26.3%	27.8%	29.0%
前年比	-9.2%	20.5%	41.4%	48.5%	41.4%	48.5%	25.0%	38.1%
税引前利益	58,574	69,618	100,000	105,000	100,000	105,000	125,000	145,000
前年比	-11.5%	18.9%	43.6%	50.8%	43.6%	50.8%	25.0%	38.1%
当期利益	53,532	69,787	75,000	78,750	75,000	78,800	93,700	108,800
前年比	-6.1%	30.4%	7.5%	12.8%	7.5%	12.9%	24.9%	38.1%
EPS	274.4	357.7	384.4	403.6	384.4	403.9	480.3	557.7
配当	82.0	118.0	---	---	114.0	133.0	142.0	183.0
PER (倍)	36.0	27.6	25.7	24.5	25.7	24.5	20.6	17.7

株価 9,880 円(2021/11/29)

発行済み株数 195,099 千株

時価総額 1,927,578 百万円(2021/11/29)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

SCREENホールディングスの業績：四半期

	2021年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年3月期 1Q	2Q
売上高	66,880	75,835	73,752	103,855	82,856	104,350
前年比	14.9%	-15.7%	-5.3%	6.8%	23.9%	37.6%
営業利益	1,859	4,626	6,311	11,696	8,693	15,384
営業利益率	2.8%	6.1%	8.6%	11.3%	10.5%	14.7%
前年比	黒転	-41.2%	59.4%	126.5%	367.6%	232.6%
経常利益	1,988	3,439	5,835	11,458	8,668	15,124
前年比	黒転	-55.3%	54.4%	157.9%	336.0%	339.8%
当期純利益	1,998	1,374	4,592	7,200	6,081	11,524
前年比	黒転	-74.1%	95.7%	2453.2%	204.4%	738.7%

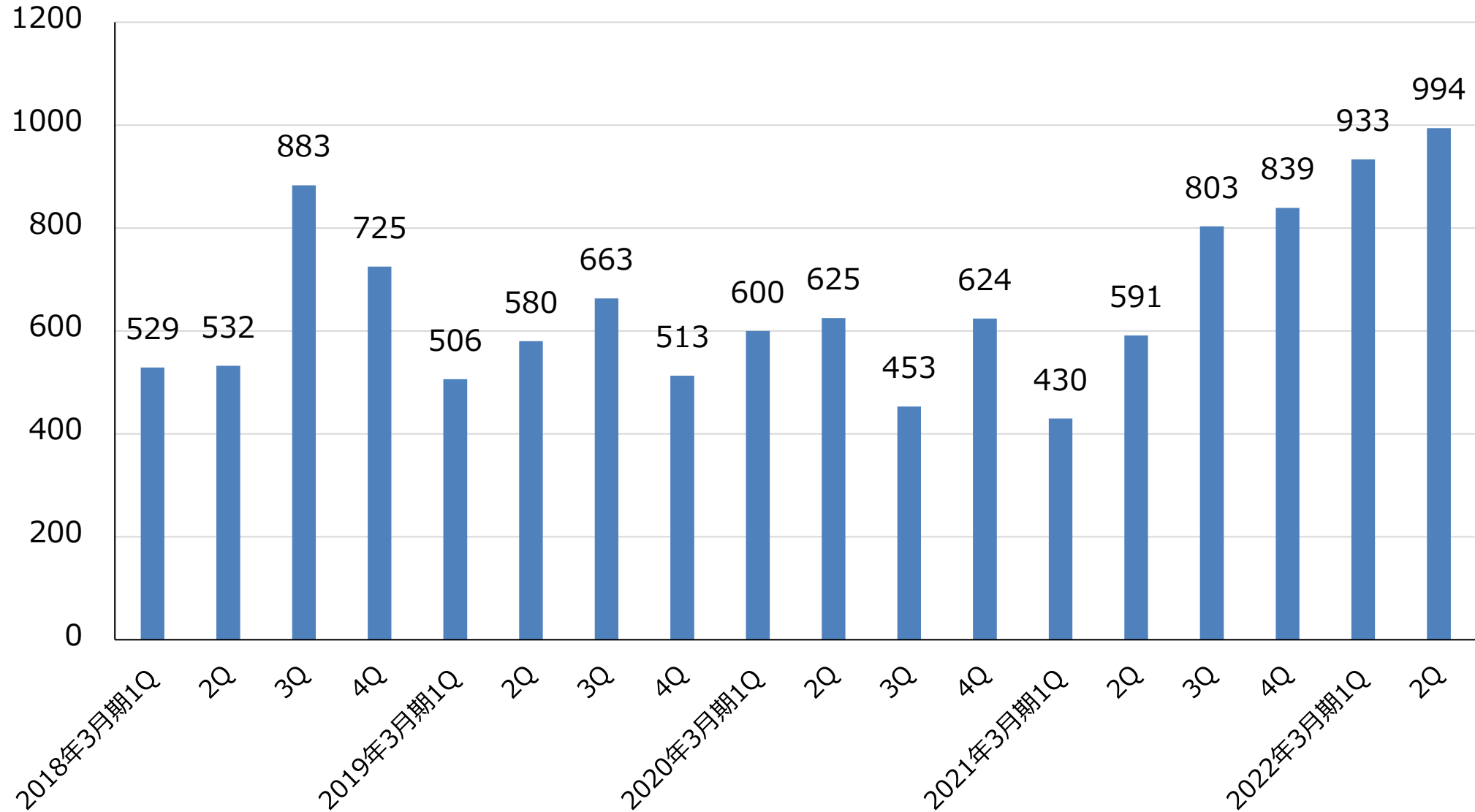
単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

SCREENホールディングスの半導体製造装置事業受注高

(単位：億円、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



SCREENホールディングスの業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (前回)	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	323,249	320,322	391,500	409,000	392,000	409,000	435,000	471,000
前年比	-11.3%	-0.9%	22.2%	27.7%	22.4%	27.7%	11.0%	15.2%
営業利益	12,561	24,492	44,500	54,500	45,000	54,500	55,000	72,000
営業利益率	3.9%	7.6%	11.4%	13.3%	11.5%	13.3%	12.6%	15.3%
前年比	-57.6%	95.0%	81.7%	122.5%	83.7%	122.5%	22.2%	32.1%
経常利益	11,636	22,720	41,000	51,500	41,500	51,500	52,000	69,000
前年比	-60.3%	95.3%	80.5%	126.7%	82.7%	126.7%	25.3%	34.0%
当期純利益	5,010	15,164	28,000	36,000	28,300	36,000	35,400	48,300
前年比	-72.3%	202.7%	84.6%	137.4%	86.6%	137.4%	25.1%	34.2%
EPS	107.6	325.6	601.1	772.9	607.6	772.9	760.0	1,037.0
配当	30.0	90.0	180.0	231.0	180.0	231.0	228.0	311.0
PER (倍)	107.0	35.4	19.1	14.9	18.9	14.9	15.1	11.1

株価 11,510 円(2021/11/29)

発行済み株数 46,578 千株

時価総額 536,113 百万円(2021/11/29)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

5. EV（電気自動車）

EV/PHV/PHEV世界販売ランキング（2021年8月）

順位	車種名	2021年8月販売台数	前年同月比	2021年累計
1	Wuling HongGuang Mini EV	41,188	350.10%	253,704
2	Tesla Model Y	28,144	249.50%	180,953
3	Tesla Model 3	22,889	-26.80%	285,047
4	BYD Qin Plus PHEV	13,043	---	43,546
5	Volkswagen ID.4	11,313	---	60,466
6	Li Xiang One EREV	9,433	---	48,176
7	SAIC Roewe Clever EV	8,913	---	34,754
8	BYD Song Pro PHEV	8,731	---	---
9	Volkswagen ID.3	8,025	---	44,625
10	BYD Qin Plus BEV	7,633	---	---
	:	:		:
	その他	357,104		2,602,745
	合計	516,416	114.30%	3,554,016

単位：台

出所：兵庫三菱発信編集局ニュースより楽天証券作成（元出所はEV SALES）

電気自動車で何がどう変わるのか

	ガソリン車、ディーゼル車	HV、PHV	電気自動車（EV）
動力源	ガソリン、軽油	ガソリン、軽油、電気（リチウムイオン電池またはニッケル水素電池）の併用	電気（リチウムイオン電池）
駆動装置	エンジン	エンジン、電動モーター併用	電動モーター
各部の制御方法	油圧と電動の併用	完全電動または油圧・電動の併用	完全電動
航続距離	最大800～1000km	最大1500～1600km	最大300～600km
変速機	あり	あり	減速機または簡易型変速機
電子部品・半導体	ECU、電力用電子部品・半導体、各種電子部品・半導体	ECU、電力用電子部品・半導体、各種電子部品・半導体	ECU（統合ECU）、大電力用の電子部品・半導体（コンデンサ、電力制御用半導体など）、各種電子部品・半導体
部品点数	約3万点	約3.3万点	約2万点
主要部品	エンジンと主要構成部品、変速機、各種ECU、各種油圧機器など多数	ハイブリッドシステム（モーター、電池、パワーマネジメントシステム等）、エンジンと主要構成部品、変速機、各種ECU、各種油圧機器など多数	電池、パワーマネジメントシステム、モーター、インバーター、制御系システム（統合ECU）など
量産効果	大きいEVほどではない	ガソリン車ほどではない	大きい

テスラの業績：四半期

	2020年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年12月期1Q	2Q	3Q
売上高	5,985	6,036	8,771	10,744	10,389	11,958	13,757
前年比	31.8%	-4.9%	39.2%	45.5%	73.6%	98.1%	56.8%
営業利益	283	327	809	575	594	1,312	2,004
営業利益率	4.7%	5.4%	9.2%	5.4%	5.7%	11.0%	14.6%
前年比	黒転	黒転	210.0%	60.2%	109.9%	301.2%	147.7%
当期純利益	16	104	331	270	438	1,142	1,618
前年比	黒転	黒転	131.5%	157.1%	2637.5%	998.1%	388.8%

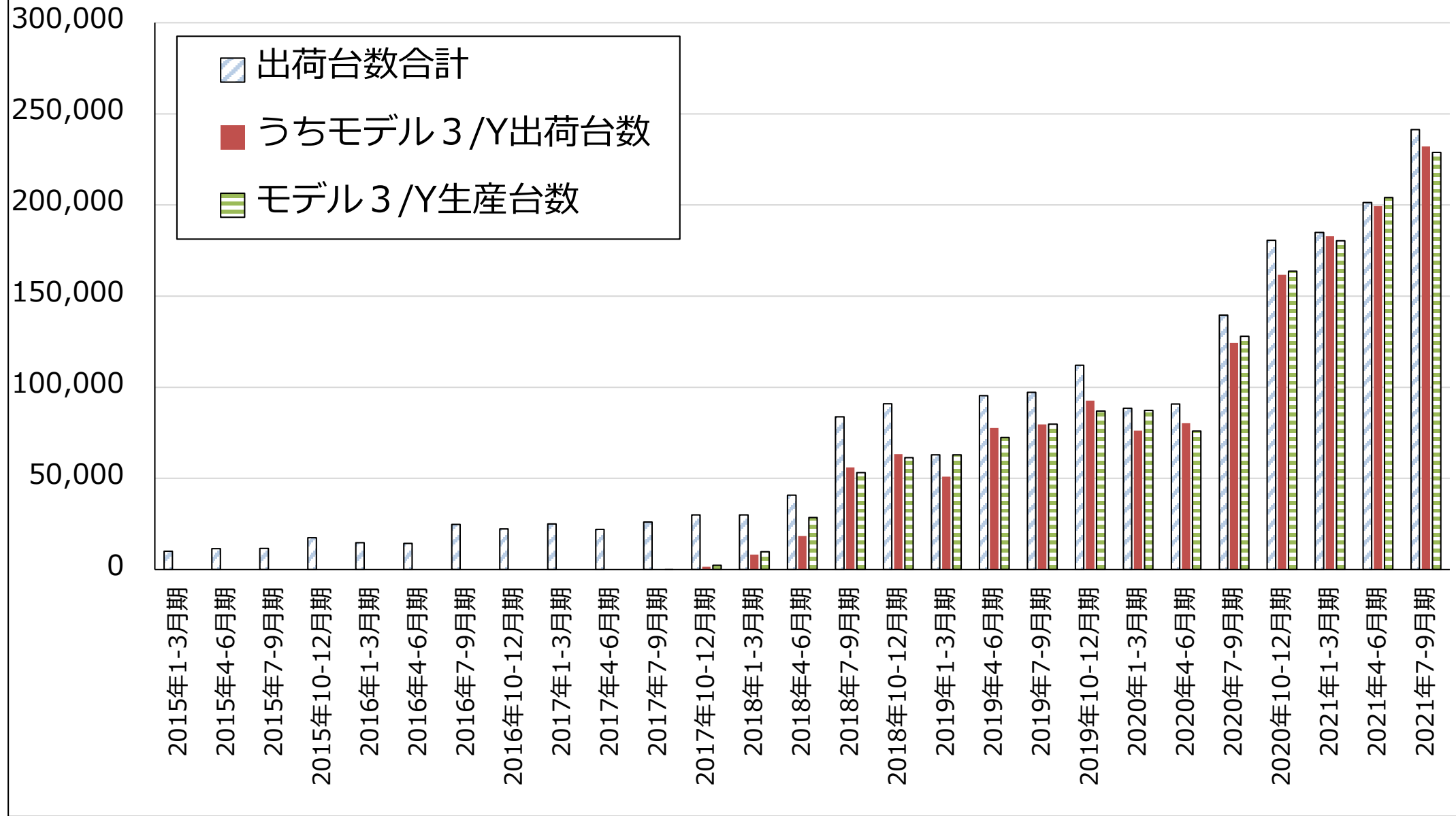
単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

テスラのEV生産・出荷台数

(単位：台、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



テスラの生産体制

	生産車種	生産能力	稼働状況
カリフォルニア	Model S/X	10万台	生産中
カリフォルニア	Model 3/Y	50万台	生産中
上海	Model 3/Y	45万台以上	生産中
ベルリン	Model Y	不明	建設中（2021年中に生産開始予定）
テキサス	Model Y	不明	建設中（2021年中に生産開始予定）

注：他に計画中の工場が4件ある。

出所：会社資料より楽天証券作成

テスラの業績

	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (前回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)	2023年12月期 楽天証券予想 (前回)	2023年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	21,461	24,578	31,536	51,500	51,500	69,000	76,000	86,000	104,000
前年比	82.5%	14.5%	28.3%	63.3%	63.3%	34.0%	47.6%	24.6%	36.8%
営業利益	-388	-69	1,994	5,900	5,900	11,000	12,700	16,500	20,600
営業利益率	-1.8%	-0.3%	6.3%	11.5%	11.5%	15.9%	16.7%	19.2%	19.8%
前年比	-76.2%	-82.2%	黒転	195.9%	195.9%	86.4%	115.3%	50.0%	62.2%
当期純利益	-976	-862	721	5,000	5,000	9,400	10,800	14,000	17,500
前年比	-50.3%	-11.7%	黒転	593.5%	593.5%	88.0%	116.0%	48.9%	62.0%
EPS	-0.87	-0.77	0.64	4.45	4.45	8.37	9.62	12.47	15.58
配当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
PER	-1,308.2	-1,481.3	1,770.9	255.4	255.4	135.8	118.2	91.2	73.0

株価 (Nasdaq) 1,136.99 米ドル (2021年11月29日)

時価総額 1,134,716 百万ドル (2021年11月29日)

発行済株数 1,123 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 998 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後発行済み株式数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前発行済み株式数で計算。

6. ゲーム・エンタテインメント

- 2022年のゲーム用半導体の調達は、2021年同様難しくなる可能性がある。今の半導体不足に加えて、メタバース投資が本格化するため。任天堂とソニーが欲しい数量を確保できるのは2023年または2024年からか。
- 任天堂、ソニーとも半導体の調達に手間取っている間に、現行機種のブームが終わる可能性もある。
- 家庭用ゲーム会社は、ビジネスモデルに問題がある。
- 地域別に見ると、欧州に注意が必要。経済的困難のため、巣ごもり需要が出るとは限らない。
- 任天堂、ソニーともメタバースに対しては様子見。カプコンも様子見。バンダイナムコは前向き。
- 当面は、間口の広い会社を選びたい。ソニーグループ、バンダイナムコホールディングス。

7. まとめと注目銘柄

- メタ・プラットフォームズ (FB、NASDAQ)
- マイクロソフト (MSFT、NASDAQ)
- アップル (AAPL、NASDAQ)

- AMD (AMD、NASDAQ)
- エヌビディア (NVDA、NASDAQ)
- クアルコム (QCOM、NASDAQ)
- マイクロン・テクノロジー (MU、NASDAQ)
- TSMC (TSM、台湾、NYSE (ADR))

- ASMLホールディング (ASML、アムステルダム、NASDAQ)
アプライド・マテリアルズ (AMAT、NASDAQ)
KLA (KLAC、NASDAQ)
シノプシス (SNPS、NASDAQ)
- 東京エレクトロン (8035)
レーザーテック(6920)
アドバンテスト(6857)
SCREENホールディングス(7735)
- テスラ (TSLA、NASDAQ)
- ソニーグループ(6758)
バンダイナムコホールディングス(7832)

半導体、IT関連等の今後6～12カ月間の目標株価（楽天証券投資WEEKLY、トウシル動画）

	2021年11月29日終値	目標株価・旧	目標株価・新
メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）	338.03		420
マイクロソフト	336.63	370	420
アップル	160.24	180	
TSMC	119.28	150	150
AMD	161.91	170	220
エヌビディア	333.76	280	430
マイクロン・テクノロジー	86.14	100	110
ASMLホールディング	815.01	950	1,000
アプライド・マテリアルズ	151.22	190	190
KLAコーポレーション	413.84	470	
シノプシス	355.87	400	
テスラ	1,136.99	1,100	1,700
東京エレクトロン	60,600	65,000	80,000
アドバンテスト	9,880	14,000	15,000
レーザーテック	30,160	37,000	37,000
SCREENホールディングス	11,510	14,000	16,000
ソニーグループ	13,750	15,000	
バンダイナムコホールディングス	9,053	10,200	

単位：日本企業は円、外国企業はドル。

出所：楽天証券

ご清聴ありがとうございました。

Rakuten 楽天証券